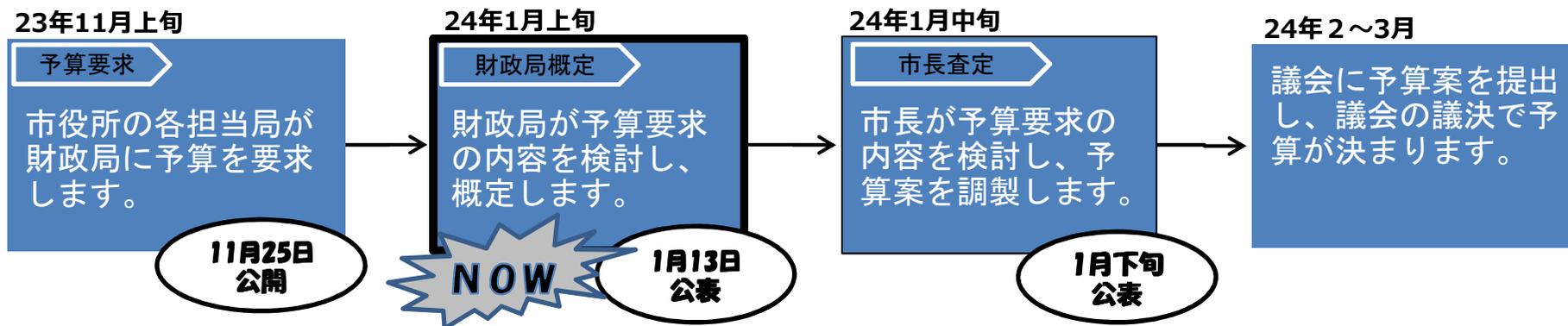


平成24年度予算案 財政局概定状況

札幌市では、現在下図のとおり平成24年度予算の編成を進めておりますが、このたび財政局段階における概定が終わりましたので、主要事業についての状況を公表させていただきます。この概定額を基に1月18日（水）から始まる市長査定において、市長・副市長が全ての事業について最終査定額を決定し、予算案を調製します。

※「財政局概定額」欄に「保留」と記載している事業については、事業の方向性・規模等について特に市長・副市長の判断を要するとしたものです。



《目次》

子どもの笑顔があふれる街	1
安心して暮らせるぬくもりの街	13
活力みなぎる元気な街	27
みんなで行動する環境の街	43
市民が創る自治と文化の街	49
施策体系別事業概定一覧	56

【用語説明】

- 要求額: 11月4日に各局から財政局に提出された予算要求額(一部要求の追加等があった事業があります)
- 財政局概定額: 要求内容を吟味し、財政局として予算計上すべきと判断した金額
- 最終査定額: 市長・副市長による最終判断を経て予算計上する金額
- 概定の考え方: 財政局として予算計上する金額を要求から変更する場合の考え方(かっこ内は要求と概定額の差)
- 一般財源: 使途に指定がない収入(財源) ⇔ 【特定財源】 国からの補助金など使途の指定がある収入

子どもの笑顔があふれる街

ミニ児童会館施設設備整備	子)子ども育成部	P2
放課後児童クラブの充実関連	子)子ども育成部	P3
地域子育て支援拠点事業関連	子)子育て支援部	P4
私立幼稚園預かり保育運営支援事業費補助	子)子育て支援部	P5
認可外保育施設運営支援事業費補助	子)子育て支援部	P6
私立保育所整備費等補助	子)子育て支援部	P7
不登校児童対策関連	子)子ども育成部 教)学校教育部	P8
子育て支援住宅の建設	都)市街地整備部	P9
困難を有する若者の社会的自立支援事業	教)生涯学習部	P10
中等教育学校の設置	教)生涯学習部 教)学校教育部	P11
心のサポーター配置モデル事業	教)学校教育部	P12

～子どもの笑顔があふれる街～

ミニ児童会館施設設備整備

子) 子ども育成部

(単位: 千円)

目的

すべての小学校区における放課後の居場所づくり

事業内容

小学校の余裕教室等を活用したミニ児童会館の整備（再整備 1 館を含む10館）

- ・ 設計、工事費 178,126千円
- ・ 備品購入費 17,100千円
- ・ 事務費 2,274千円

【参考】

平成26年度までに全小学校区に放課後の居場所を整備するため、下記の事業を行う

○「放課後子ども館」の開設

[事業費：8,460千円]

余裕教室が確保できず、当面ミニ児童会館の整備が困難な小学校において実施する、全児童の放課後の居場所対策を行う事業。

H24は2校において行う予定。

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	78,300	359,342	197,500	
(うち一般財源)	(34,466)	(224,505)	(166,831)	
概定の考え方	工事費等について過去実績に基づき精査(▲96,838) 学校増改築分の1校を先送り(▲65,004)			特定財源 国庫支出金 30,669

【教室改修】

福井野小	西区福井6丁目
藤の沢小	南区石山528番地
石山南小	南区石山2条8丁目
北陽小	北区北31条西9丁目
栄東小	東区北46条東13丁目
山の手南小	西区山の手1条9丁目
上野幌小	厚別区厚別南7丁目

【学校増改築】

北九条小	北区北9条西1丁目
琴似小	西区琴似2条7丁目
北白石小(再整備)	白石区北郷6条3丁目

H24.4.1時点における公的な居場所未整備校区の状況(カッコ内の数字はH24整備予定校数)

	大規模校 (12学級以上)	小規模校 (12学級未満)	合計 33校区
民間児童育成会のない 未整備校区	1校(1校)	12校(3校)	13校(4校)
民間児童育成会のある 未整備校区	17校(5校)	3校	20校(5校)

目的

留守家庭児童対策のサービス拡充

事業内容

児童クラブの開設時間の延長及び児童クラブや民間児童育成会の対象学年を5年生まで拡大

時間延長

- ① 児童会館運営管理費 63,888千円
時間延長に伴う人件費等の増 (99館分)
- ② ミニ児童会館運営管理費 38,868千円
時間延長に伴う人件費等の増 (70館分)

徴収関係経費 16,320千円 (収納管理等)

【児童クラブ利用料関連歳入 (8:00~8:45及び17:00以降利用児童を対象)】

3,000円×7,000人×12カ月=252,000千円

⇒対象経費：約261,000千円

(8:00~8:45及び17:00~19:00の児童クラブ事業費)

【総事業費】

- ①23年度：2,270,505千円 → 24年度：2,346,828千円
- ②23年度：860,683千円 → 24年度：946,877千円
- ③23年度：242,100千円 → 24年度：252,362千円

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	51,075	85,590	85,590
	(うち一般財源)	(50,500)	(67,589)	(67,589)
②	事業費	0	44,800	44,800
	(うち一般財源)	(0)	(31,546)	(31,546)
③	事業費	18,829	10,630	10,630
	(うち一般財源)	(13,558)	(3,758)	(3,758)
概定の考え方	①②③要求のとおり			①特定財源 国庫支出金 18,001 ②特定財源 国庫支出金 13,254 ③特定財源 国庫支出金 6,872

学年拡大 (5年生拡大)

- ① 児童会館運営管理費 9,333千円
登録児童数増 (420人) による人件費の増等
- ② ミニ児童会館運営管理費 1,981千円
登録児童数増 (157人) による人件費の増
- ③ 民間児童育成会運営委員会補助金 10,630千円
対象人数増 (226人) に伴う補助金増

・ 学年拡大：1～3年生+4年生(H23年度)⇒+5年生(H24年度)

・ 時間延長：

	現状	充実後
平日	放課後～18:00	放課後～19:00
土・長期休暇	8:45～18:00	8:00～19:00

(単位:千円)

目 的

子育て家庭の孤立化防止や子育てに関する不安の軽減など、安心して子育てができる環境づくり

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	7,620	34,180	31,420
	(うち一般財源)	(1,444)	(7,610)	(6,546)
②	事業費	6,860	35,672	35,672
	(うち一般財源)	(3,430)	(17,836)	(17,836)
概定の考え方		①指定管理者実施 25→22館、NPO実施 5→7館(NPO重点化の考え方に基づく実施館数の見直し)(▲2,760) ②要求のとおり		特定財源 ①国庫支出金 24,874 特定財源 ②国庫支出金 17,836

【総事業費】

①23年度：69,094千円 → 24年度：93,968千円
②23年度：6,860千円 → 24年度：35,672千円

①児童会館子育てサロン運営費

[事業費31,420千円]

児童会館99館で実施している子育てサロンのうち29館について週3回開催して常設化

- ・ 指定管理者による常設サロンの実施 27,808千円
1,264千円(週2日増加分) × 22館
- ・ NPOによる常設サロンの実施(補助金) 8,036千円
1,148千円 × 7館

※NPOへの移管に伴う指定管理者分経費の減 ▲4,424千円
▲632 × 7館

②拠点型常設サロンモデル事業費

[事業費35,672千円]

NPOを含む地域の団体の活動拠点等を活用し、気軽に自由に交流や情報交換ができる常設子育てサロンを各中学校区単位に整備

- ・ 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)補助金 35,672千円
2,744千円 × 13事業所

(単位:千円)

目的

一定の理由で家庭において保育できない児童が幼稚園に入園しやすいための環境整備による保護者の選択肢の増と待機児童の解消

事業内容

一定の基準を満たす私立幼稚園に対する運営支援

- ・ 通常型(4園) 2,880千円
60人×8千円×6か月
- ・ 平日型(40園) 21,600千円
600人×6千円×6か月

【サンセット：平成25年度】

【現状】

- ・ 預かり保育を実施している幼稚園 (8:00～18:00)
全体の1/4程度
- ・ 長期休み期間中の全日を実施している園
ほとんどない



	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	79,200	24,480	
(うち一般財源)	(0)	(79,200)	(24,480)	
概定の考え方	通常型 10→4園、平日型 60→40園(待機児童が多い地区での優先実施を基本的考えとした園数の見直し)(▲15,120) 準備期間再検討による制度開始時期の見直し(▲39,600)			特定財源なし

【補助要件】

認可保育所と同程度の時間、期間の預かり保育を実施する私立幼稚園

【補助対象】

保育に欠ける児童

【運営費補助単価(児童1人あたりの月額)】

	通常型	平日型
3～5歳	8,000	6,000

	通常型	平日型
開設曜日	月～土曜日	月～金曜日
開設時間	幼稚園の教育時間も含め、最低8:00～18:00	
休園日	日曜日、祝日、国民の休日、12/29～1/3	土曜日、日曜日、祝日、国民の休日、12/29～1/3

認可外保育施設運営支援事業費補助【新規】

子) 子育て支援部

(単位:千円)

目的

認可外保育施設の保育の質の向上や保護者の負担軽減

事業内容

一定の基準を満たす認可外保育施設に対する運営支援

・運営費補助（児童福祉施設最低基準） 28,746千円

0歳児	72,000円 × 4人 × 6カ月	=	1,728千円
1、2歳児	39,000円 × 76人 × 6カ月	=	17,784千円
3歳児	15,000円 × 49人 × 6カ月	=	4,410千円
4、5歳児	12,000円 × 67人 × 6カ月	=	4,824千円

・運営費補助（札幌市独自基準） 38,511千円

0歳児	36,000円 × 25人 × 6カ月	=	5,400千円
1、2歳児	19,500円 × 283人 × 6カ月	=	33,111千円

【サンセット：平成25年度】

【参考】

児童福祉施設最低基準：保育士配置（乳児3人につき1人など）や必要面積（乳児室：乳幼児1人につき1.65㎡以上など）などについて国で基準を定めている

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	160,308	67,257	
(うち一般財源)	(0)	(131,562)	(52,884)	
概定の考え方	札幌市独自基準を満たす園への支援について、対象を0～5歳児から待機児童の約8割を占める0～2歳児に特化し、補助単価を引き上げ(▲12,897) 準備期間再検討による制度開始時期の見直し(▲80,154)			特定財源 国庫支出金 14,373

【補助要件】

認可外保育施設のうち、次のいずれかに該当する施設

- (1) 児童福祉施設最低基準を満たす施設
- (2) 札幌市独自基準を満たす施設

【補助対象】

保育に欠ける児童

【運営費補助単価（児童1人あたりの月額）】

※	国最低基準	札幌市独自基準
0歳	72,000	36,000
1～2歳	39,000	19,500
3歳	15,000	—
4歳以上	12,000	

※該当年度の4月1日時点の児童年齢

私立保育所整備費等補助

子) 子育て支援部

目的

増加する保育需要への対応や老朽化した施設の改善

(単位: 千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	2,944,222	1,832,469	1,832,469	
(うち一般財源)	(105,678)	(50,274)	(50,274)	
概定の考え方	要求のとおり			特定財源 道支出金 1,623,195 市債 159,000

事業内容

私立保育所の新築、増改築、分園整備に対し補助を行い、保育所定員を1,000人増

- ・ 新築費補助 (11園) 1,264,848千円
- ・ 増改築補助 (4園) 542,121千円
- ・ 分園整備費補助(2園) 22,500千円
- ・ 分園整備建物賃借料補助(2園) 3,000千円

【参考】認可保育所以外の保育サービス拡充(H24中)

家庭的保育	65人
認可外運営支援	504人
幼稚園預かり保育	660人
事業所内保育	100人
計	1,329人

私立保育所整備内訳

	規模(人)	整備箇所数	定員
新築費補助	60	6	360
	90	5	450
増改築費補助	30→90	1	60
	60→90	1	30
	90→120	2	60
分園整備費補助	20	2	40
計		17	1,000

(単位:千円)

目的

不登校の子どもたちの社会的自立を支援するための学びの環境整備

	H23予算	H24予算			
		要求額	財政局概定額	最終査定額	
①	事業費	1,550	16,000	16,000	0
	(うち一般財源)	(1,550)	(16,000)	(16,000)	(0)
②	事業費	0	3,150	2,500	0
	(うち一般財源)	(0)	(650)	(0)	(0)
概定の考え方		①要求のとおり ②国庫委託金の範囲内で実施すべき(▲650)			①特定財源なし ②特定財源 国庫支出金 2,500

①子どもの学びの環境づくり事業

[事業費16,000千円]

不登校児童生徒の受け皿となっているフリースクールなど民間施設に対する支援の実施

事業補助：2,000千円×8団体＝16,000千円

【補助制度について】

区分	補助対象
職員配置の充実	必要教員の確保
	カウンセラーの配置
活動の充実	教材・教具の整備
	体験学習・実習費
	施設借上料

補助額上限

生徒8名以下の場合 1,600千円
生徒9名以上の場合 2,000千円

②教育支援センター設置事業費

[事業費2,500千円]

学校に通うことが難しい子どもに対応するため、学校以外の場における支援のあり方を調査研究、制度設計を実施

実態把握調査・研究等	650千円
プログラム開発等	595千円
冊子製作等	988千円
その他経費	267千円

※24年度の調査結果等を踏まえ、25年度に教育支援センターを1か所設置

～子どもの笑顔があふれる街～

子育て支援住宅の建設【新規】

都) 市街地整備部

(単位:千円)

目的

安心して子どもを生き育てること
のできる居住環境の実現

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	5,000	1,278,172	1,273,021	
(うち一般財源)	(2,750)	(4,147)	(3,314)	
概定の考え方	設計費等について過去実績に基づき精査(▲5,151)			特定財源 国庫支出金 11,707 市債 1,258,000

事業内容

子育て世帯を対象とした市営住宅を東雁来
地区に整備

- ・用地取得費 1,247,000千円
- ・実施設計等 26,021千円

◆ 子育て支援住宅の概要 (現時点での想定)

住棟/戸数	3棟×40戸=120戸
階数等	5階 (エレベータ付き)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・全戸を期限付き入居 ・入居条件:小学生未満児童がいる世帯 ・入居期限:児童が小学校卒業するまで
敷地面積	17,340㎡

スケジュール

- H24 用地取得、実施設計
- H25～26 1号棟建設 (5F40戸)
集会所建設
- H26～27 2号棟建設 (5F40戸)
- H27～28 3号棟建設 (5F40戸)

◆ 想定事業費

(単位:百万)

	H24	H25	H26	H27	H28	合計
用地	1,247					1,247
1号棟	26	36	694			756
2号棟		26	36	694		756
3号棟			26	36	694	756
集会所		11	87			98
合計	1,273	73	843	730	694	3,613

困難を有する若者の社会的自立支援事業

教) 生涯学習部

(単位:千円)

目 的

ひきこもりやニートなど困難を有する若者の社会的自立を支援するため、若者支援総合センターを中核施設として相談機能を充実するとともに、早期支援や職場体験など一人一人の状況に応じた専門性の高い支援体制を構築

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	0	59,320	34,800
	(うち一般財源)	(0)	(59,320)	(34,800)
②	事業費	0	5,285	4,600
	(うち一般財源)	(0)	(5,285)	(4,600)
概定の考え方	①想定される機能に合わせた整備面積の減(1,195㎡→770㎡)等(▲24,520) ②工事費等について過去実績に基づき精査(▲685)			①特定財源なし ②特定財源なし

①若者支援総合センター整備

[事業費34,800千円]

中核となる若者支援総合センターをネットワーク拠点として都心部に移転し、相談機能等の充実を図る

移転に伴う整備費等 34,800千円
(相談室 3部屋→4部屋)

【参考】若者支援総合センターで実施する支援事業

- ・ 中学校卒業者等進路支援事業 2,900千円
- ・ 社会体験機会創出事業 2,900千円

H24年度 整備・移転
移転先:大通バスセンタービル 770㎡(1階全体及び2階の一部)
H25年4月 供用開始

②ポプラ若者活動センター移転

[事業費4,600千円]

現在の施設は耐震性能不足によりH24年3月をもって建物の使用を中止することから、既存の市有施設に機能を移転

移転及び整備費等 4,600千円

H24年度上旬 整備・移転
移転先:旧東札幌乳児保育園 370.6㎡
(ターミナルハイツ白石3階)
H24年10月 供用開始

(単位:千円)

目的

生徒の個性を尊重した学びの場の更なる充実のため、市立高校の特色化に加え、新たな選択肢として市立の中等教育学校(中高一貫教育校)を設置

	H23予算	H24予算			
		要求額	財政局概定額	最終査定額	
①	事業費	13,000	138,895	132,000	0
	(うち一般財源)	(13,000)	(138,895)	(132,000)	(0)
②	事業費	0	16,197	4,000	0
	(うち一般財源)	(0)	(16,197)	(4,000)	(0)
概定の考え方		①想定校舎面積の過去実績に基づく精査(13,600㎡→12,900㎡)に伴う設計費の減等(▲6,895) ②開校準備事務室の人件費、旅費、備品の精査等(▲12,197)			①特定財源なし ②特定財源なし

①学校新築

[事業費132,000千円]

開成高等学校を改編し、中等教育学校(中高一貫教育校)を全面改築のうえ設置

・基本及び実施設計 132,000千円

校舎形態:教科教室型校舎

教科毎に専用の教室を設置し、生徒が時間割に合わせて各教科の教室に移動して授業を受ける学校運営方式

設置形態:中等教育学校(一体型)

学校規模:1学年4学級(総学級数 24学級)校舎面積 12,900㎡(想定)

事業規模:3,808百万円(想定)

開校予定:平成27年4月

②市立中等教育学校開校準備事業

[事業費4,000千円]

中高一体となった教育課程や生徒指導方針等の整理などの開校準備

・開校準備 4,000千円

入学者決定方法、校名検討

開校準備事務室の整備

※開成高校内に開校準備事務室を設置予定(25年2月を予定)

～子どもの笑顔があふれる街～

心のサポーター配置モデル事業【新規】

教) 学校教育部

(単位:千円)

目的

子ども一人一人の状況に応じたきめ細かな支援を行い、子どもの不登校状況を改善

事業内容

学校に「心のサポーター」及び「心のサポーター主任」を配置し、教員が心のサポーター等とともに個別指導や関係機関と連携

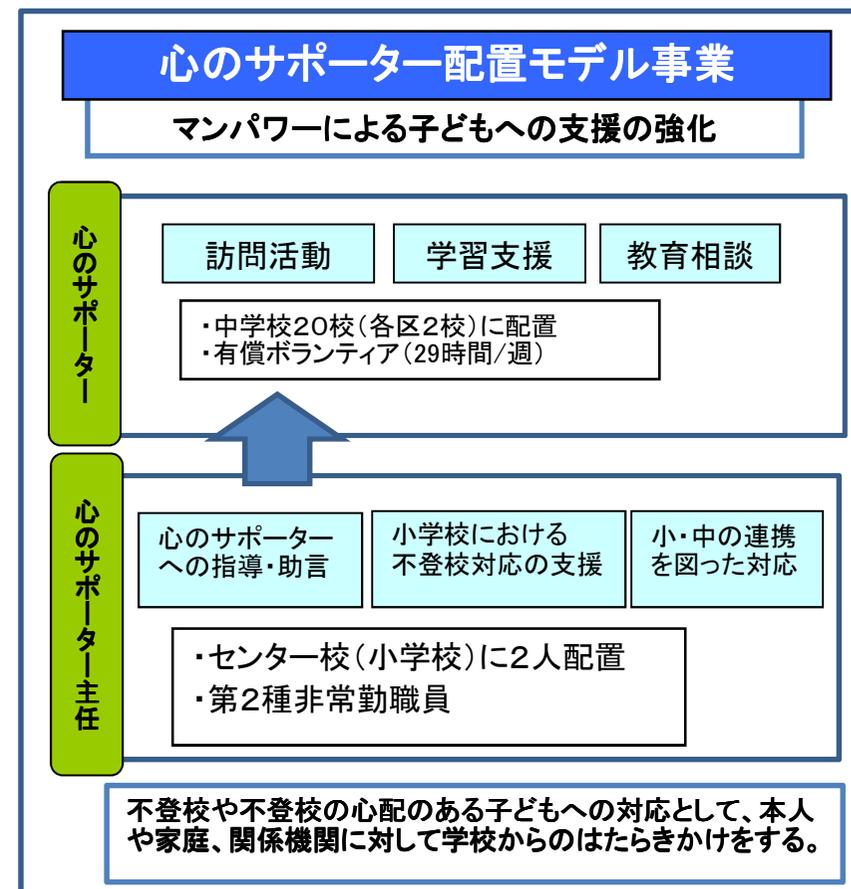
- ・心のサポーターの配置(20人) 16,277千円
29h/週×800円/h×35週×20人
ボランティア傷害保険 37千円
- ・心のサポーター主任の配置(2人) 5,360千円
- ・その他事務費等 363千円

※サポーターは中学校、主任は小学校に配置

配置計画

- H25年度:心のサポーター 40人、心のサポーター主任 5人
- H26年度:心のサポーター 97人、心のサポーター主任 10人

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	28,118	22,000	
(うち一般財源)	(0)	(28,090)	(21,974)	
概定の考え方	ボランティア報酬@1,000→800円(類似事業参考)等(▲6,118)			特定財源 諸収入 26



安心して暮らせるぬくもりの街

社会的自立支援事業	保)総務部	P14
重症心身障がい者生活介護等受入促進事業	保)保健福祉部	P15
移動支援の充実	保)保健福祉部	P16
(仮称)障がい児(者)医療・福祉総合施設整備事業	保)保健福祉部	P17
(仮称)中央図書館元気カフェ整備	保)保健福祉部	P18
(仮称)障がい者虐待防止センター運営事業	保)保健福祉部	P19
広域型特別養護老人ホーム新築費補助	保)保健福祉部	P20
市営住宅建替事業	都)市街地整備部	P21
札幌市民防災センターリニューアル事業	消)総務部	P22
震災時消防体制強化事業関連	消)総務部	P23
市有建築物の耐震化関連	市)地域振興部	P24
	保)保健所	
	教)生涯学習部	
	教)生涯学習部	
市有建築物の耐震化関連 (学校改築工事)	教)生涯学習部	P25
市有建築物の耐震化関連 (学校改築設計)	教)生涯学習部	P26

社会的自立支援事業（生活保護）

保）総務部

(単位:千円)

目的

生活保護受給者に社会とのつながりの回復の場を提供するとともに、生活保護世帯の子どもの将来的な自立を促進

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	6,740	20,424	20,200
	(うち一般財源)	(0)	(0)	(0)
②	事業費	0	11,803	10,100
	(うち一般財源)	(0)	(0)	(0)
概定の考え方	①交通費等について過去実績等に基づき精査(▲224) ②ボランティア報酬@1,000円→800円(類似事業参考)等(▲1,703)			①特定財源 国庫支出金 20,200 ②特定財源 国庫支出金 10,100

①就労ボランティア体験事業

[事業費20,200千円]

長期未就労等の生活保護受給者を対象に就業体験的なボランティア活動の場を提供し、社会参加意識や就業意欲の向上を支援

- ・ 支援員(4人) 10,596千円
- ・ 有償ボランティア費用等 6,552千円
- ・ 交通費等 3,052千円

[今後の見通し]

H24年度：3区(120人) H25年度：6区(240人)

H26年度：10区(400人)

※ () は延べ参加者数

②子どもの学習支援事業【新規】

[事業費10,100千円]

生活保護世帯の子ども(中学生)に、学習の場を提供し、学習習慣の定着と基礎学力の向上を支援

- ・ 会場費等
週1回、3会場で実施予定：1,532千円
[想定参加者数：20人～30人/1会場]
- ・ コーディネーター(全体の進行管理)
2人/1会場：2,520千円
- ・ 学生ボランティア(先生)
20人/1会場：6,048千円

重症心身障がい者受入促進事業【新規】

保) 保健福祉部

(単位:千円)

目的

医療的ケアを必要とする重度の障がいのある方が安心して日中活動等に参加しながら、充実した地域生活を送ることができるよう、事業所の体制整備を支援

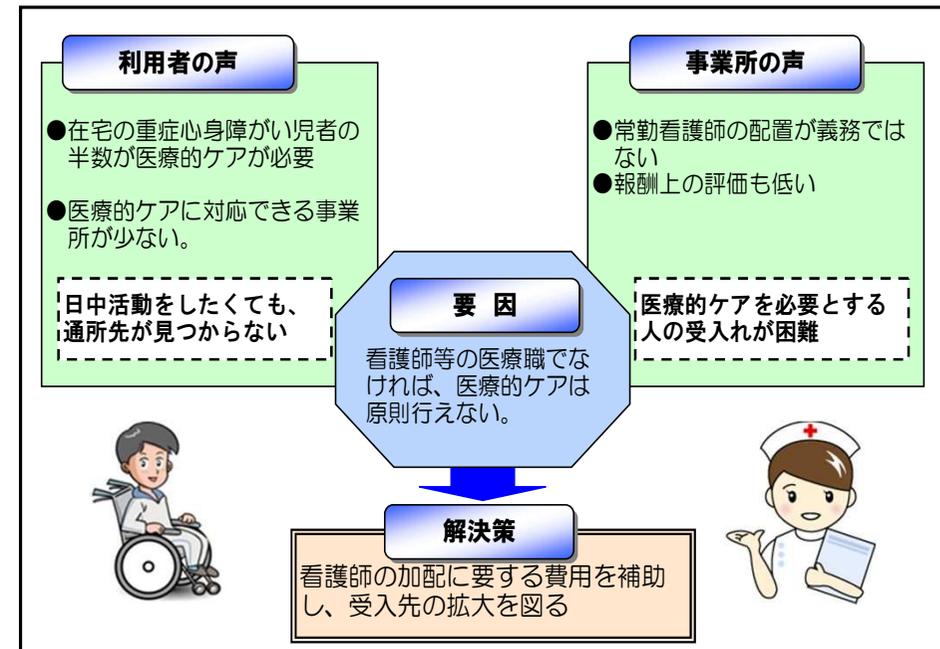
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	45,000	45,000	
(うち一般財源)	(0)	(45,000)	(45,000)	
概定の考え方	要求のとおり			特定財源なし

事業内容

医療的ケアを必要とする障がい者を受け入れるために看護師を加配した事業所に対して、最大3年間の補助を実施

- ・生活介護分 (10事業所) 30,000千円
- ・短期入所分 (5事業所) 15,000千円

補助対象経費：人件費
 補助額（率）：1年目3,000千円 (3/4)
 2年目2,000千円 (1/2)
 3年目1,000千円 (1/4)



移動支援の充実

保) 保健福祉部

(単位:千円)

目的

障がいのある子どもの通学時の安全確保や保護者の就労を促進するため、1人での通学が困難な子どもを対象とした通学支援を実施

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	128,882	108,600	
(うち一般財源)	(0)	(128,882)	(108,600)	
概定の考え方	アンケート調査に基づき利用時間を精査(▲20,282) (一人あたり利用時間見込 216時間⇒182時間)			特定財源なし

【総事業費】

23年度：1,095,651千円 → 24年度：1,033,506千円
(同行援護分192,718千円を除く)

事業内容

◇対象要件

- ・ 1人での通学が困難な子ども
(小学生以上の障がい児(者))
- ・ 就労または障がい等により保護者(主たる介助者)が付添いできない世帯

[想定数：297人(就労282人、障がい等15人)]

◇対象時間

30時間/月(従来の移動支援サービス分を含む)

現状

- ▼「主な介助者が通学に付添えないとき、学校を欠席している」36.5%
- ▼「通学支援があれば就労したい」46.4%

(平成22年度アンケート調査より)

障がい児の通学が、保護者の心身状況に左右され、通学にも多大な影響を及ぼしている。

両親の就労などの事情がある世帯に通学利用への拡大

結果

- ◎安定的な通学手段を確保
- ◎保護者の就労を促進



障がい児(者)医療・福祉複合施設整備事業

保) 保健福祉部

(単位:千円)

目的

静療院成人部門跡施設を改修し、障がい児(者)に対する福祉と医療の一体的施設を整備

事業内容

①改修、整備等

【H24年度】 103,000千円
 ・基本、実施設計等 64,120千円
 ・体育館解体 38,880千円

【H25年度(債務負担行為)】
 改修等工事 1,590,000千円
 ・改修 904,000千円(7,091㎡)
 ・新增築 399,000千円(1,375㎡)
 ・耐震、外構等 287,000千円

②土地建物の所属替

病院会計から一般会計へ財産の所属移管
 1,061,000千円

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	58,900	1,400,000 (保留) 103,000	
	(うち一般財源)	(18,900)	(280,000) (14,000)	
②	事業費	0	1,061,000 1,061,000	
	(うち一般財源)	(0)	(330,000) (1,061,000)	
概定の考え方		①保留:概定上計上するが、想定規模等の見直しによる増築の必要性については市長査定で判断 想定規模等の見直しによる工事時期の変更(24⇒25年度)による減等(▲1,297,000) ②要求のとおり		①特定財源 市債 89,000 ②特定財源 なし

施設概要

- 医療機関[(仮称) 子ども心身医療センター (8,047㎡)]
 児童心療センター(6,027㎡)、発達医療センター(2,020㎡)
- 障がい児通園施設
 かしわ学園(770㎡)、ひまわり整肢園(420㎡)
- 障がい者通所施設
 第二かしわ学園(730㎡)
- 相談機関
 知的障害者更生相談所(まあち)(525㎡)

【想定スケジュール】

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	← 設計 →		
		← 体育館解体 →	
		← 本体工事(増築・改修等) →	
			← 供用開始 →

中央図書館元気カフェ整備【新規】

保) 保健福祉部

(単位:千円)

目的

障がい者が働く元気カフェを整備し、雇用の場の拡充とともに、障がいに対する理解促進

事業内容

中央図書館ロビー（アトリウム）にカフェ店舗の整備（障がい者協働事業運営補助金を活用して運営）

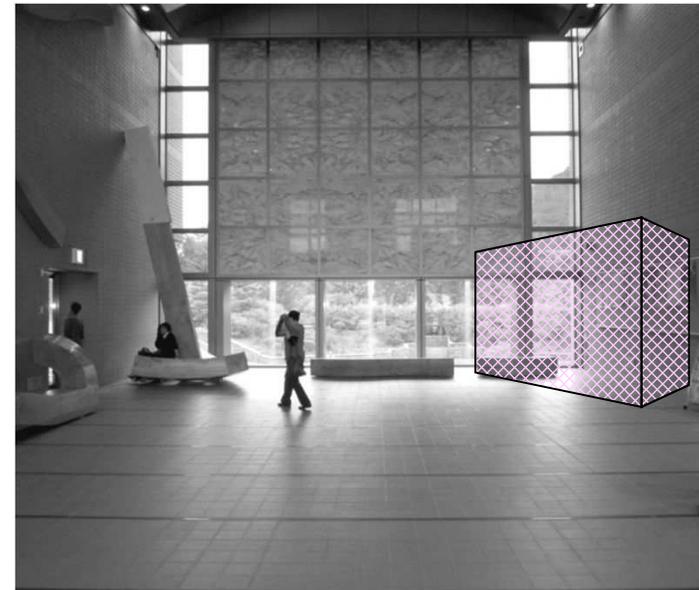
- ・ 実施設計等 4,464千円
- ・ 工事費 21,107千円
- ・ 事務費等 1,929千円

スケジュール

24年度									
4	5	6	7	8	9	10	11	12	
実施設計等					工事				竣工

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	29,649	27,500	
(うち一般財源)	(0)	(9,649)	(27,500)	
概定の考え方	工事費等について過去実績に基づき精査(▲2,149)			特定財源なし

店舗形状(デザイン)は、市役所「元気カフェ」を参考に、正面玄関から認識しやすく、最大限ロビーの活用を図ることができるよう工夫する。※図は、設置イメージ



(仮称) 障がい者虐待防止センター—運営事業【新規】保) 保健福祉部

(単位:千円)

目的

障がい者虐待の防止、障がい者の養護者等に対する支援等に関する施策の促進を図り、障がい者の権利利益の擁護を推進

事業内容

「障がい者虐待の防止、障がい者の養護者等に対する支援等に関する法律」に基づき、札幌市における障がい者虐待防止体制の中核となる「障がい者虐待防止センター」を新たに設置

【機能】

- ・虐待に関する通報等の受理
- ・障がい者や家族等への相談・指導及び助言
- ・広報、啓発活動、人材育成
- ・虐待防止ネットワークの運営・管理 など

【委託費】 5,736千円

- ・センター長兼相談員1人、事務員1人：3,715千円(8か月分)
- ・広報、研修、事務費等 2,021千円

※札幌市社会福祉協議会への委託を想定

【平成24年10月設置予定】

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	8,712	5,736	
(うち一般財源)	(0)	(8,712)	(5,736)	
概定の考え方	人件費について類似事例を参考に精査(▲715) 事務費について過去実績に基づき精査(▲2,261)			特定財源なし

札幌市社会福祉協議会

「高齢者・障がい者あんしん支援センター」

- 高齢者虐待相談(相談員1人)
- 日常生活自立支援事業(専門員7人)
- 成年後見事業(受任者1人)
- 福祉サービス苦情相談(調整委員会)
- 障がい者あんしん相談(相談員1人)

拡充

障がい者虐待防止センター(新設)

- ・センター長兼相談員1名(追加)
- ・相談員1名(既存)
- ・事務員1名(追加)

～安心して暮らせるぬくもりの街～

広域型特別養護老人ホーム新築費補助

保) 保健福祉部

(単位:千円)

目的

在宅等において生活が困難な高齢者が、介護を受けながら、安心した生活を送ることができる場の確保

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	635,000	528,000	528,000	
(うち一般財源)	(41,000)	(36,000)	(36,000)	
概定の考え方	要求のとおり			特定財源 市債 492,000

事業内容

広域型特別養護老人ホーム（定員80人）の新築費補助

4施設（うち1施設は23年度着工分）分：528,000千円

- ・ H23年2定補正追加分：132,000千円=165,000千円×工事未着工分80%×1施設（24年度竣工）
- ・ H24年度着工分：396,000千円=165,000千円×年度内工事進捗分80%×3施設（25年度竣工）

整備数（着工ベース）

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	合計
広域型※1 (定員80人)	3施設 ※3	3施設	3施設	3施設	12施設
地域密着型 ※2(定員29人)	2施設	—	—	—	2施設
定員(計)	298人	240人	240人	240人	1,018人

※1 広域型とは定員30人以上の施設 ※2 地域密着型とは定員29人以下の施設
 ※3 平成23年度の広域型3施設には、補正予算分1施設を含む

[特養待機者の状況(23年6月末現在)]

- ・ 総待機者数:6,123人
- ・ うち緊急度の高い人:975人
(在宅等で入所の必要性が高い人)
- ・ 既設特養の入替数:974人/年
(22.7～23.6)

市営住宅建替事業

都) 市街地整備部

(単位:千円)

目的

老朽化した市営住宅を建て替え、入居者の安全性確保や利便性向上を図る

事業内容

老朽化した市営住宅の建替を実施

【新規】下野幌団地H2号棟(H24～26) : 246,000
幌北団地7号棟

【継続】下野幌団地H1号棟(H23～25) : 803,000

【継続】下野幌団地E3号棟(H22～24) : 541,000

【単年度】設計費・解体費等 : 670,979

〔※参考 東雁来団地子育て支援住宅 : 1,273,021〕

【団地建替進捗状況】※着工ベース
下野幌(青葉)団地 2,055戸/2,195戸(93.6%)
幌北団地 372戸/372戸(100.0%)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	5,271,000	2,421,230	2,260,979	
(うち一般財源)	(196,793)	(189,315)	(136,480)	
概定の考え方	工事費等について過去実績に基づき精査(▲160,251)			特定財源 国庫支出金 1,041,499 市債 1,083,000

●新規着手建替住棟概要 (H24～26)

	下野幌団地H2号棟	幌北団地7号棟
階数・戸数	14階建・154戸	11階建・44戸
延べ床面積	14,320.97㎡	4,101.94㎡
総事業費	2,894,096	1,026,904

●新規着手建替住棟事業費

項目		総額	24年度	25年度	26年度
事業費	工事費	3,803,188	224,969	1,342,164	2,236,055
	設計費等	117,812	21,031	39,836	56,945
	合計	3,921,000	246,000	1,382,000	2,293,000
財源	国庫支出金	1,883,947	115,613	666,416	1,101,918
	市債	2,010,000	130,000	699,000	1,181,000
	一般財源	27,053	387	16,584	10,082

●整備戸数の推移

	21年度	22年度	23年度	24年度
着工戸数	291	143	154	198
しゅん工戸数	155	45	371	63

市民防災センターリニューアル事業【新規】

消) 総務部

(単位:千円)

目的

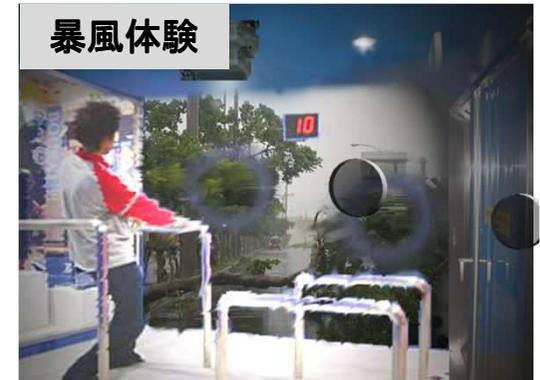
様々な災害シミュレーションを繰り返し体験することで、災害の恐ろしさと自らを守る方法を知り、市民一人ひとりの防災意識と災害への対応力を向上

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	129,000	40,000	
(うち一般財源)	(0)	(96,000)	(40,000)	
概定の考え方	H26年度(新まちづくり計画期間内)までに平準化して事業を実施すべき(▲89,000)			特定財源なし

事業内容

東日本大震災やH16年の暴風災害などの教訓を活かした体験設備の新設及びリニューアル

- 0
- ・津波体験コーナー新設 20,000千円
- 0
- ・暴風体験コーナー新設 45,000千円
- 40,000千円
- ・地震体験コーナー更新 46,000千円
- 0
- ・防災情報コーナー更新 18,000千円



震災時消防体制強化事業関連【新規】

消) 総務部

(単位:千円)

目的

東日本大震災の教訓を生かし、札幌市で同様の大規模災害が発生した場合を想定して、より迅速で効果的な活動が行えるよう消防隊及び救助隊の体制を強化

① 高度消防活動用資機材・都市型搜索救助資機材整備

[事業費20,513千円]

生存率が急激に低下するとされる被災後72時間以内の早期救出活動を行うための消防救助体制強化

- ・ 高度消防活動用資機材 14,809千円
(赤外線カメラ、検索用発光ロープ等)
- ・ 都市型搜索救助資機材 5,704千円
(パワーカッター、電動ハンマードリル等)

○特別消防隊の創設

困難性の高い災害現場で消火活動等を専門に行う部隊を創設

○高度消防活動・都市型搜索救助資機材の導入

迅速で効果的な活動が行えるよう救助資機材を整備



特別消防隊イメージ



都市型搜索救助資機材

② 給油・空気充填施設整備

[事業費41,487千円]

大規模な災害に備え、消防活動上必要な車両燃料と空気ポンペの充填の補給体制を確立

- ・ 給油施設 34,207千円
- ・ 空気充填設備 7,280千円

○給油施設及び空気充填設備の設置



給油施設イメージ



空気充填設備

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	65,375	62,000	
(うち一般財源)	(0)	(31,375)	(62,000)	
概定の考え方		①特別消防隊の創設数を前倒し(2隊→3隊)の上、資機材について過去実績に基づき精査(▲828) ②空気充填設備の整備数を前倒し(1基→2基)の上、工事費等について過去実績に基づき精査(▲2,547)		①特定財源なし ②特定財源なし

(単位:千円)

目的

震災時、応急活動の拠点となる施設や児童生徒の安全及び地域住民の避難場所としての機能を確保するため、区の施設等や学校施設の耐震化を推進

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
① 事業費	448,351	4,010,976	3,902,892	
(うち一般財源)	(230,473)	(878,177)	(370,282)	
② 事業費	49,549	199,543	190,508	
(うち一般財源)	(49,549)	(199,543)	(190,508)	
概定の考え方	①設計費、工事費等について過去実績に基づき精査(▲108,084) ※概定上計上するが、早期着工のため学校施設の耐震改修については24年1定補正で計上を検討(小中学校の設計及び高等学校の耐震改修を除く) ②工事費等について過去実績に基づき精査(▲9,035)			①特定財源 国庫支出金 1,718,048 市債 1,812,000 諸収入 2,562 ②特定財源 なし

①耐震化事業

[事業費3,902,892千円]

(1) 一般施設等

- 区役所等 (設計) 29,292千円
3区役所、3区民センター
- 南保健センター (設計) 1,900千円
- 青少年科学館 (設計) 10,700千円

(2) 学校施設

- 工事 37校(新規着手25校を含む) 3,522,000千円
- 設計 43校(新規着手28校を含む) 339,000千円

※H26までに改築予定の学校を除く全ての必要校の補強を完了予定

②改築事業

[事業費190,508千円]

(1) 一般施設等

- 定山溪出張所(工事等) 190,508千円

※学校施設改築は次頁

(学校施設の耐震改修)

平成23～26年度までに耐震補強を行う
 予定の学校 99校
 23年度末 10校完了
 24年度末 32校完了(累計)

※24年度:22校(新規着手10校)完了
 予定



市有建築物の耐震化関連（学校改築工事）

教）生涯学習部

（単位：千円）

目的

児童生徒の安全や良好な教育環境及び地域住民の避難場所としての機能を確保するため、学校施設の改築工事を推進

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	4,117,500	9,149,785	7,458,400	-
（うち一般財源）	(2,591,396)	(5,793,448)	(4,038,797)	-
概定の考え方	工事費等について過去実績に基づき精査（▲1,691,385）			特定財源 国庫支出金 1,345,603 市債 2,074,000

事業内容

●北白石小・中学校（H24年7月工事完了予定）

小学校部分

校舎4階建 7,481㎡（既存校舎建築S44～、6,457㎡）
普通教室18、特別教室10、特別支援2

中学校部分

校舎4階建 8,554㎡（既存校舎建築S45～、6,800㎡）
普通教室23、特別教室15、特別支援2
屋内運動場1,611㎡（既存校舎建築S46～、1,048㎡）

●手稻中学校（H25年3月工事完了予定）

校舎3階建 8,488㎡（既存校舎建築S37～、7,001㎡）
普通教室19、特別教室17、特別支援2

●その他

- ・東橋小学校グラウンド造成等
- ・桑園小学校グラウンド造成等

●北九条小学校（H25年3月工事完了予定）

校舎5階建 7,175㎡（既存校舎建築S32～、5,179㎡）
普通教室15、特別教室10、特別支援2

北九条小学校完成予想図



※原則として改築校については、ペレットボイラー暖房や太陽光パネルを併せて整備。

市有建築物の耐震化関連（学校改築設計）

教）生涯学習部

（単位：千円）

目的

児童生徒の安全や良好な教育環境及び地域住民の避難場所としての機能を確保するため、学校施設の改築に係る設計を推進

事業内容

【実施設計】

●南郷小学校

校舎3階建 6,791㎡（既存校舎建築S37～、5,376㎡）
普通教室14、特別教室10、特別支援2

●東札幌小学校

校舎4階建 6,638㎡（既存校舎建築S39～、5,470㎡）
普通教室14、特別教室10、特別支援3
屋内運動場1,358㎡（既存建物建築S40、1,002㎡）

【基本設計】

●屯田小学校

既存校舎建築S44～、6,265㎡
既存屋内運動場建築S45～、781㎡

●啓明中学校

既存校舎建築S37～、6,200㎡

●中島中学校

既存校舎建築S39～、6,778㎡

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	31,900	280,881	239,000	
（うち一般財源）	(31,900)	(280,881)	(239,000)	
概定の考え方	基本設計校数 5→3校（新まちづくり計画の計上数） （▲41,881）			特定財源 なし

改築スケジュール

	24年度	25年度	26年度
改築工事	北白石小・中学校	南郷小学校	屯田小学校
	北九条小学校	東札幌小学校	啓明中学校
	手稲中学校		中島中学校
実施設計	南郷小学校	屯田小学校	A校
	東札幌小学校	啓明中学校	B校
		中島中学校	C校
基本設計	屯田小学校	A校	D校
	啓明中学校	B校	E校
	中島中学校	C校	F校

※北白石小・中学校は24年度改築2年目

活力みなぎる元気な街

創造都市さっぽろ推進事業費	政)政策企画部	P28
白石区複合庁舎の整備	市)地域振興部	P29
	保)保健所	
	子)子育て支援部	
	教)中央図書館	
北海道新幹線関連	市)都市計画部	P30
	市)総合交通計画部	
路面電車延伸推進費	市)総合交通計画部 交)高速電車部	P31
苗穂駅周辺地区まちづくり関連	市)都市計画部	P32
	建)土木部	
中小企業金融対策資金貸付	経)産業振興部	P33
HFC国際戦略総合特区関連	経)産業振興部	P34
札幌コンテンツ特区推進事業	経)産業振興部	P35
札幌圏みらいづくり産業立地促進事業	経)産業振興部	P36
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	観)観光コンベンション部	P37
文化財施設整備事業	観)文化部	P38
国際芸術展開催準備事業	観)文化部	P39
総合的な駐輪対策の推進関連	建)総務部	P40
	建)土木部	
民間再開発によるまちづくりへの支援事業	都)市街地整備部	P41
保全推進事業	都)建築部	P42

～活力みなぎる元気な街～

創造都市さっぽろ推進事業

政) 政策企画部

(単位:千円)

目的

「ユネスコ創造都市ネットワーク」加盟および地下歩行空間北2条広場デジタルサイネージ活用事業の実施により、創造都市さっぽろの取組を「見える化」し、起爆剤として推進

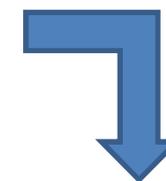
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	14,400	35,000	27,400	
(うち一般財源)	(14,400)	(35,000)	(27,400)	
概定の考え方	シンポジウム等について、他部局の事業と連携して実施すること及び類似事例の実績から事業費等を精査(▲7,600)			特定財源なし

事業内容

- ・ユネスコ創造都市ネットワーク加盟支援 6,200千円
加盟申請に当たってのユネスコとの調整・資料作成
- ・創造都市アワード、ワークショップ実施 4,280千円
北2条広場の活性化策として、アワード、ワークショップを実施
- ・その他啓発など 3,020千円
- ・ユネスコ創造都市ネットワーク関連イベント開催 13,900千円
シンポジウムの実施
国際芸術展プレ企画と連動しプロジェクションマッピングを実施

プロジェクションマッピング例

(建物等の立体物へ映像を投影する表現手法)



スケジュール

平成24年度中にユネスコ創造都市ネットワークへの加盟承認を目標としている。

白石区複合庁舎の整備

市) 地域振興部
子) 子育て支援部

保) 保健所
教) 中央図書館

(単位: 千円)

目的

耐震性能等に課題のある白石区役所、白石区民センターの改築に合わせて、保健センター、区保育・子育て支援センター等を複合化し南郷通1丁目へ移転整備

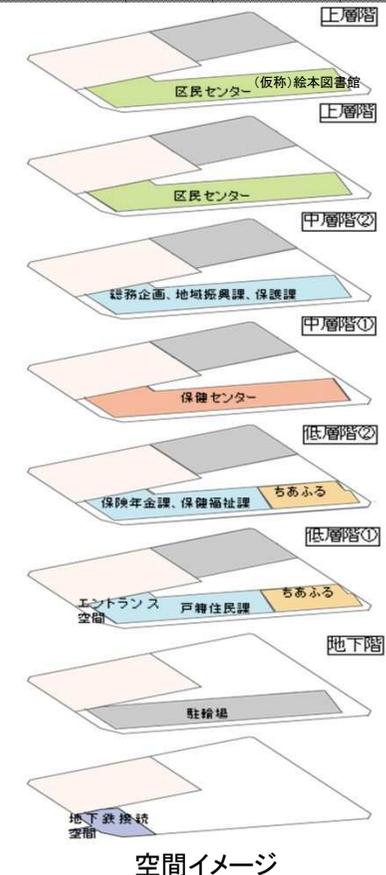
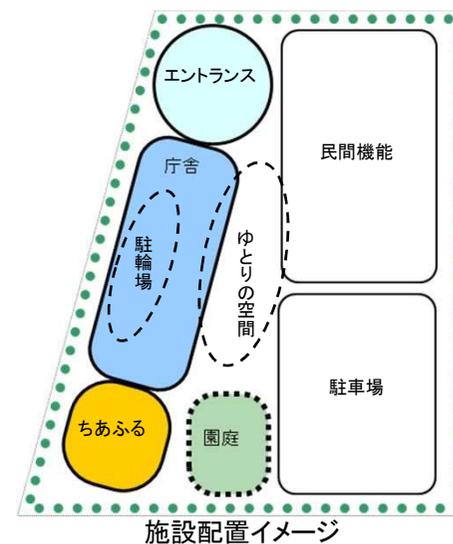
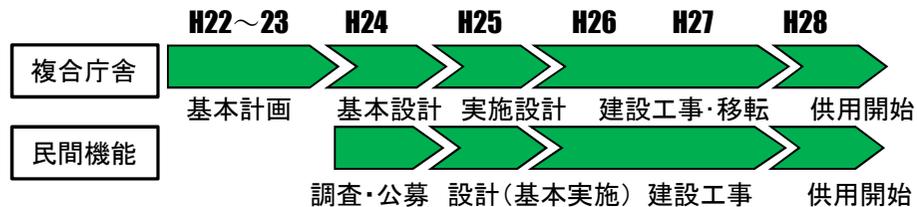
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	10,000	81,926	68,530	
(うち一般財源)	(10,000)	(81,926)	(68,530)	
概定の考え方	地質調査、事務費等について過去実績に基づき精査(▲11,923) 民間機能導入調査等について類似事例の実績に基づき精査(▲1,473)			特定財源なし

事業内容

複合庁舎の基本設計等により具体的な施設整備内容を確定するとともに、民間機能の導入にかかる調査及び事業者を公募、選定

- ・ 基本設計、地質調査、測量、区民検討会等 55,530千円
- ・ 民間機能導入調査、選定事務等 13,000千円

スケジュール



(単位:千円)

目的

北海道新幹線の札幌延伸による効果の最大化や道都の玄関口として相応しい札幌駅周辺の拠点形成を推進

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	20,000	20,000	20,000
	(うち一般財源)	(20,000)	(20,000)	(20,000)
②	事業費	7,000	6,000	6,000
	(うち一般財源)	(7,000)	(6,000)	(6,000)
概定の考え方	要求のとおり			特定財源なし

①北海道新幹線推進

開業効果の最大化や円滑な事業実施に向けた検討

- ・ 開業効果拡大に向けた施策検討 7,000千円
- ・ 広報・啓発 7,700千円
- ・ 関係機関調整等 5,300千円

②札幌駅交流拠点まちづくり推進

関係地権者等と拠点形成に向けた具体的な整備内容や手法等を協議・検討

- ・ 関係者の意向調査、課題整理等 5,340千円
- ・ 事務費等 660千円

スケジュール等

H23.12.26政府・与党確認事項

整備期間：H24～47年度（24年間）

最高速度：260km/h（青函共用走行区間は140km/h）

総工事費：16,700億円（負担割合 国2/3 北海道1/3）

その他：札幌－東京間の所要時間5時間1分

路面電車延伸推進事業

市) 総合交通計画部
交) 高速電車部

(単位:千円)

目的

「都市の活性化」「高齢社会への対応」「環境負荷の低減」のため、路面電車の延伸により、札幌のまちの賑わいや魅力的な空間を創出

事業内容

路面電車延伸に向けた設計、各種検討等

延伸検討調査等	28,000千円
トータルデザイン検討	21,000千円
協議会・市民への情報提供等	32,087千円
低床車両購入(1両)等	348,065千円
ループ化実施設計等	65,848千円

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	123,400	512,813	495,000	
(うち一般財源)	(123,400)	(117,813)	(101,000)	
概定の考え方	デザインの詳細検討等について他都市の実績等に基づき精査(▲17,813)			特定財源 国庫支出金 203,000 市債 191,000

※H25以降は新まちベース

ループ化想定事業費 (事務的経費を除く)	H23	H24	H25	H26	総計
		114,050	485,363	239,000	2,123,850
(財源内訳)					
国費		203,000	77,000	793,000	1,073,000
市債		191,000	140,000	1,193,000	1,524,000
一般財源	114,050	91,363	22,000	137,850	365,263

スケジュール



～活力みなぎる元気な街～

苗穂駅周辺地区まちづくり関連

市) 都市計画部
建) 土木部

(単位:千円)

目的

苗穂駅周辺地区において、駅の移転橋上化等により地域課題（南北分断、駅北口が無い等）を解消するとともに、交通結節機能強化による民間開発の誘導により「都心居住の場」「広域から集う場」を創造

事業内容

駅舎の移転橋上化のための各種調査を実施

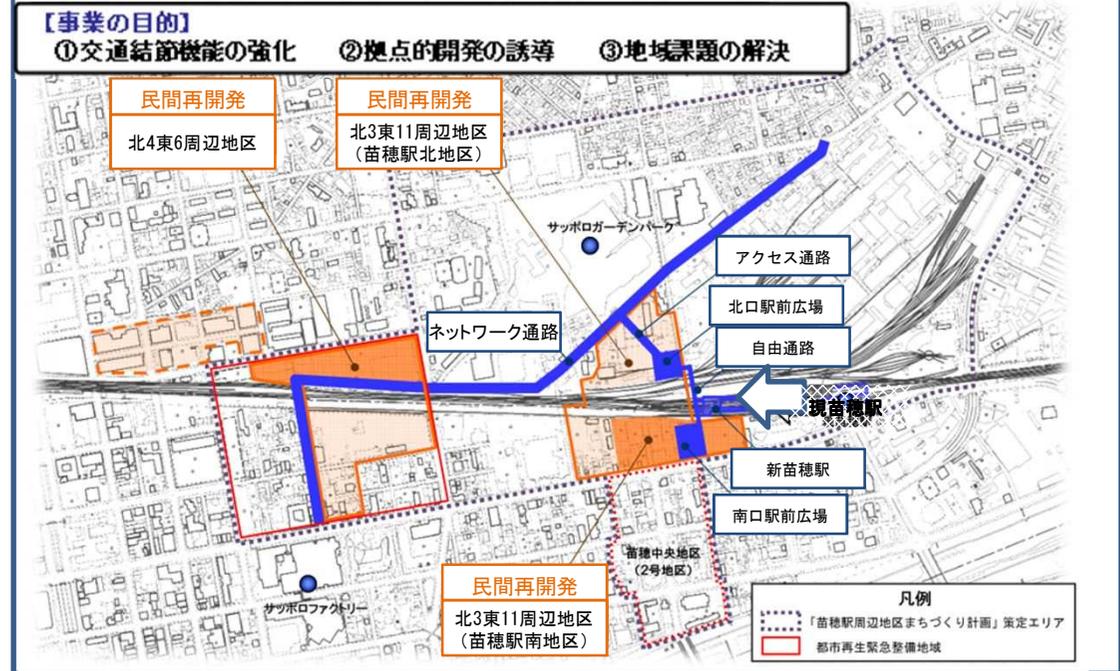
- ・ 駅舎調査測量・基本設計 36,200千円
- ・ 駅前広場・自由通路等調査測量・予備設計 68,000千円
- ・ ワークショップなど 6,800千円

想定総事業費 136億円
(うち札幌市負担 57億円)

スケジュール



	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	116,601	111,000	
(うち一般財源)	(0)	(112,100)	(106,499)	
概定の考え方	駅舎調査測量・基本設計について過去実績に基づき精査(▲5,601)			特定財源 道支出金 4,501



～活力みなぎる元気な街～

中小企業金融対策資金貸付

経) 産業振興部

(単位:千円)

目 的

中小企業者の経営基盤の強化および健全な発展と振興に資するため、事業活動に必要な資金供給を円滑化

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	104,646,500	88,327,000	88,327,000	
(うち一般財源)	(▲26,500)	(▲14,574)	(▲14,574)	
概定の考え方	要求のとおり			特定財源 諸収入 88,341,574

重点4分野を更に支援するため

「札幌みらい資金」の利率を引き下げ！

1.9%(7年以内は1.7%)⇒**1.5%**

拡充

中小企業の要望に応じて

産業振興資金に短期サポート特別枠を創設！
【限度額5,000万円、期間1年以内、利率1.7%】

新規

・平成24年度 一般中小企業振興資金貸付金・特別資金貸付金 予算

(単位:百万円、%)

資 金 名	平成24年度概定			平成23年度			前年度対比						
	予算額	融資枠	新規融資見込額	予算額	融資枠	新規融資見込額	予算額対比			融資枠対比		新規融資見込額対比	
							金額	伸率	うちプラン見直し額	金額	伸率	金額	伸率
一般中小企業振興資金	72,487	211,419	119,876	88,080	229,663	132,300	▲ 15,593	▲ 17.7	5,876	▲ 18,244	▲ 7.9	▲ 12,424	▲ 9.4
産 業 振 興 資 金	28,229	110,882	65,853	28,656	111,469	72,500	▲ 427	▲ 1.5	3,827	▲ 587	▲ 0.5	▲ 6,647	▲ 9.2
短期サポート特別枠	6,846	19,578	30,951	0	0	0	6,846	皆増	599	19,578	皆増	30,951	皆増
札 幌 み ら い 資 金	5,880	14,111	15,000	4,525	10,000	10,000	1,355	29.9	392	4,111	41.1	5,000	50.0
景 気 対 策 支 援 資 金	21,988	44,634	19,988	25,755	50,994	10,000	▲ 3,767	▲ 14.6	1,139	▲ 6,360	▲ 12.5	9,988	99.9
その他(元気おうえん資金等)	11,675	34,060	19,035	15,527	37,200	19,800	▲ 3,852	▲ 24.8	370	▲ 3,140	▲ 8.4	▲ 765	▲ 3.9
東日本大震災復興支援資金貸付金	4,715	7,732	0	13,617	20,000	20,000	▲ 8,902	▲ 65.4	148	▲ 12,268	▲ 61.3	▲ 20,000	▲ 100.0
特 別 資 金	15,840	22,782	4,630	16,565	22,902	4,610	▲ 725	▲ 4.4	605	▲ 120	▲ 0.5	20	0.4
合 計	88,327	234,201	124,506	104,645	252,565	136,910	▲ 16,318	▲ 15.6	6,481	▲ 18,364	▲ 7.3	▲ 12,404	▲ 9.1
東日本大震災復興支援資金貸付金を除いた場合	83,612	226,469	124,506	91,028	232,565	116,910	▲ 7,416	▲ 8.1	6,333	▲ 6,096	▲ 2.6	7,596	6.5

(単位: 千円)

目的

北海道を東アジアにおける食の研究開発・輸出拠点とすることを目的とした「HFC (北海道フード・コンプレックス) 国際戦略総合特区」の推進を図る

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	0	(保留) 4,000	
	(うち一般財源)	(0)	(4,000)	(4,000)
②	事業費	0	(保留) 152,000	
	(うち一般財源)	(0)	(152,000)	(152,000)
③	事業費	0	(保留) 14,000	
	(うち一般財源)	(0)	(14,000)	(14,000)
④	事業費	0	(保留) 9,500	
	(うち一般財源)	(0)	(9,500)	(9,500)
概定の考え方		①～④保留: 概定上計上するが、事業の方向性・規模については市長査定で判断		特定財源なし

①北海道フード・コンプレクス マネジメント負担金

[事業費4,000千円]

特区の推進を目的としたマネジメント業務等の実施

・ HFCマネジメント負担金 4,000千円

全体経費24,000千円:

道1/3 経済界1/3 自治体1/3

(うち札幌市1/2)

②札幌テクノパーク・ リノベーション推進事業

[事業費152,000千円]

エレクトロニクスセンターに食関連研究開発型企業の入居を可能とするウェット仕様の研究室への改修を実施

・ 設計、工事費 (2階 1,517.8㎡) 149,955千円

・ 企業移転費用 2,045千円

③フードイノベーション創造支援事業

[事業費14,000千円]

「食・健康」の研究を推進するとともに、産学連携による事業化・実用化に向けた研究開発を支援

・ 研究シーズ発掘補助金 400千円×10件 4,000千円

・ 実証研究支援補助金 3,000千円×3件 9,000千円

・ 産学意見交換会等 1,000千円

④地域イノベーション戦略推進事業

[事業費9,500千円]

北大リサーチ&ビジネスパークを中心に行われる食・健康分野の研究開発や事業化、医療分野との連携を支援

・ 地域イノベーション戦略推進負担金 9,500千円

地域負担金 38,000千円:

道1/2 ノーステック財団1/4 市1/4

(単位:千円)

目的

札幌・北海道における映像制作及び流通の増加により更なるロケを誘引するとともに、観光を始めとした多様な産業に波及することを目的とした「札幌コンテンツ特区」の推進を図る

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	0	(保留) 14,300	
	(うち一般財源)	(0)	(14,300)	
②	事業費	0	(保留) 30,000	
	(うち一般財源)	(0)	(30,000)	
概定の考え方		①②保留:概定上計上するが、事業の方向性・規模については市長査定で判断 ①ワンストップ窓口の必要人員や事務費を精査(▲5,370) 人材育成、調査テスト・出展について事業規模の見直しによる減(▲4,500) ②要求のとおり		特定財源なし

①札幌コンテンツ特区推進事業

[事業費14,300千円]

特区による規制の緩和・権限の委譲によるワンストップ窓口の運営や人材育成等を実施

- ・ワンストップ窓口、協議会運営費等 10,800千円
 - 運営事務費 9,750千円
 - ホームページ制作・保守 1,050千円
- ・人材育成、調査・テスト出展 3,500千円
 - 映像人材育成事業 1,000千円
 - 釜山市映像人材交流推進事業 1,000千円
 - コンテンツ流通拡大に向けた調査・テスト出展 1,500千円

②札幌ロケ撮影費助成事業

[事業費30,000千円]

札幌市内におけるロケ撮影の誘致を促進するため、市内で5日以上撮影される映画やドラマなどの撮影費の一部を助成

- ・市内におけるロケ撮影費に対する助成 30,000千円
10,000千円×3件

ロケ誘致のための情報収集・提供や道内各都市との連携の推進、映像コンテンツの販路拡大に向けたプロモーションなど既往のロケ誘致・支援、映像流通促進事業等と連携させてコンテンツ特区が目指す目標を総合的に推進

～活力みなぎる元気な街～

札幌圏みらいづくり産業立地促進事業【新規】(経) 産業振興部

(単位:千円)

目的

札幌圏の経済活性化・人材の高度化による経済基盤の強化を図るため、企業立地を促進

事業内容

国内において成長発展が見込まれる技術革新分野の産業の札幌圏への立地を促進するため、新たな立地支援制度を創設し、企業誘致活動を実施

- ・PR経費 1,000千円
- ※立地促進補助金 H25より交付開始予定
- 【サンセット：H26年度末】

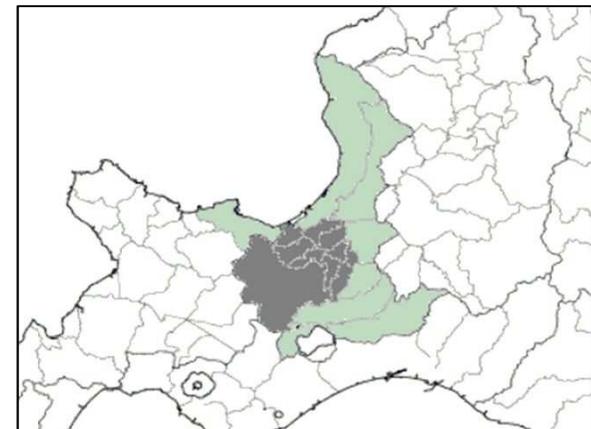
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	2,000	1,000	
(うち一般財源)	(0)	(2,000)	(1,000)	
概定の考え方	他市町村に立地する企業への補助に関しては、札幌市に立地する方が有利な条件となるような補助制度とするべき事務費について類似事業の実績に基づき精査(▲1,000)			特定財源なし

(単位:千円)

【参考】企業立地促進費	24年度予算補助金 (補助件数)
■雇用創出型ニュービジネス立地促進事業費分	190,000 (20件)
■新産業誘致促進事業分	42,000 (7件)
■ものづくり産業誘致分	50,000 (7件)
合計	282,000 (34件)

※23年度予算 265,500 (28件)

対象事業	以下の分野の研究開発施設、工場等 健康・医療分野（医薬品、機能性食品、医療器具等） 環境エネルギー分野（風力発電、太陽光発電、2次電池等） その他バイオ・新素材などの技術革新分野
対象地域	札幌市、小樽市、石狩市、当別町、江別市、北広島市、恵庭市、千歳市
補助金額	札幌市内：固定資産評価額（土地を除く）の20%（限度額10億円） 札幌市外：固定資産評価額（土地を除く）の10%（限度額5億円）
補助要件	札幌市内：固定資産評価額（土地を除く）5,000万円以上 札幌市外：固定資産評価額（土地を除く）3億円以上



さっぽろ雪まつり魅力アップ事業

観) 観光コンベンション部

(単位: 千円)

目的

雪まつりの魅力を向上させ、集客力や経済効果の向上を目指す

事業内容

大通会場大雪像を活用したプロジェクションマッピングを実施し雪まつりに新たな魅力を創出するとともに、つどーむ会場における雪遊びや大通会場のスケーティングスクエアなど体験型プログラムを実施

- ・ つどーむ会場管理運営等 101,400千円
- ・ 大通スケーティングスクエア 12,500千円
- ・ プロジェクションマッピングの実施 12,000千円
- ・ 駅前地下歩行空間PRイベント 3,000千円

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	116,900	143,518	128,900	
(うち一般財源)	(116,900)	(143,518)	(128,900)	
概定の考え方	プロジェクションマッピングの事業手法の見直しによる精査(▲3,750) PRイベントは、23年度同額(▲10,868)			特定財源なし

プロジェクションマッピング

建物等の形状に合った映像をプロジェクターで投影し、あたかも実際の建物等が動いているような印象を与えるなどの映像表現技法

雪まつりで活用することによって、これまでには考えられなかった、動きのある大雪像を見せることができる

■ 雪まつり関連事業費

- ①魅力アップ事業費 128,900千円
- ②大通会場雪像制作費 53,437千円
- ③助成費(補助金) 48,000千円

～活力みなぎる元気な街～

文化財施設整備事業

観) 文化部

(単位:千円)

目的

文化財の良好な保存活用を図る

事業内容

豊平館の修理・補強・整備など計画的な保存修理と集客交流資源としての整備を実施

- ・ 豊平館保存修理工事 82,919千円
- ・ 豊平館活用棟基本実施設計 8,500千円
- ・ 整備検討委員会開催 1,132千円
- ・ 館外備品移設等経費 12,449千円

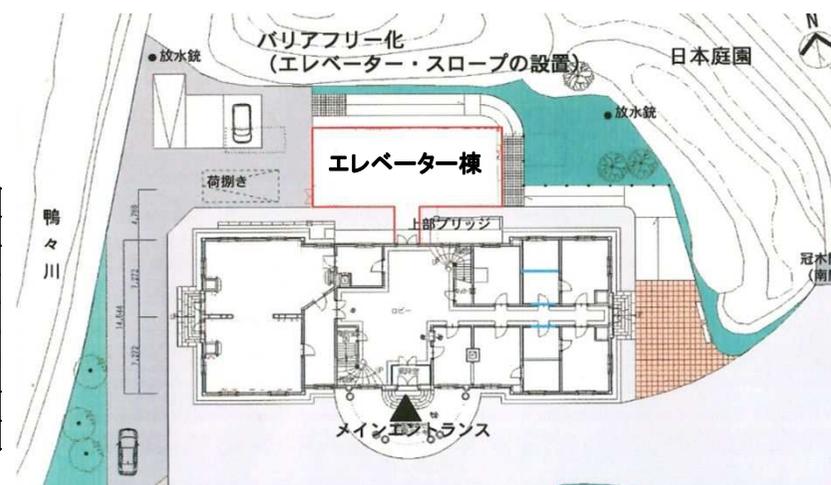
全体工事費

	H24	H25	H26	H27	H28	計
全体事業費	105,000	195,485	486,480	370,482	12,553	1,170,000
保存修理工事	82,919	172,823	229,918	113,919	0	599,579
公開活用整備	8,500	21,530	255,430	255,431	0	540,891
工事前・後経費	12,449				12,553	25,002
検討委員会	1,132	1,132	1,132	1,132	0	4,528
国	41,459	86,411	114,959	56,959	0	299,788
市債	0	64,000	277,000	233,000	0	574,000
一財	63,541	45,074	94,521	80,523	12,553	296,212

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	23,000	110,991	105,000	
(うち一般財源)	(23,000)	(38,532)	(63,541)	
概定の考え方	工事費、設計費等について過去実績に基づき精査(▲5,991)			特定財源 国庫支出金 41,459

スケジュール

- ・ 24年度：解体・設計 (24.4.1～28.3.31休館予定)
- ・ 25年度：本体補強・修理工事 (～27年度)
- ・ 26年度：活用棟・外構工事 (～27年度)
- ・ 27年度：竣工・調度品整備



国際芸術展開催準備事業

観) 文化部

目的

「創造都市さっぽろ」のシンボリックなイベントとして、都市と自然が調和した札幌特有の環境を活かした定期的な国際芸術展を開催し、アートで世界と結ぶ札幌を目指す

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	3,500	43,573	29,000	
(うち一般財源)	(3,500)	(43,573)	(29,000)	
概定の考え方	実行委員会の設立・運営経費について庁内備品の活用や他都市実績により精査(▲9,607) プレイメント開催経費について他団体の実績に基づき精査(▲4,966)			特定財源なし

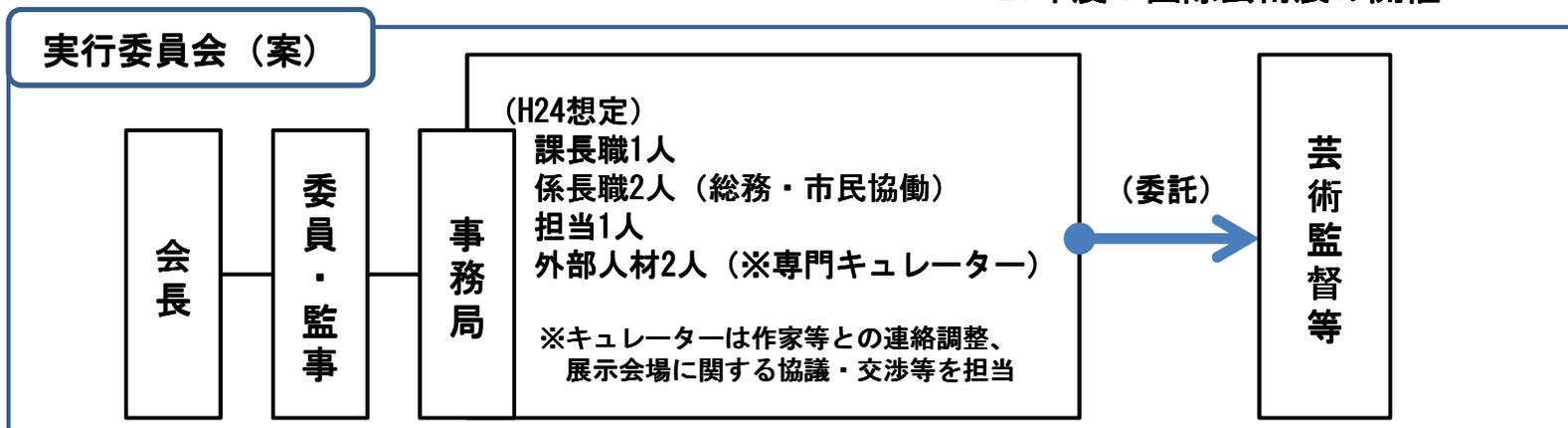
事業内容

国際芸術展の実施主体となる実行委員会の設立・運営及びプレイメント開催

- ・ 実行委員会の設立・運営 23,000千円
- ・ プレイメント開催 6,000千円

スケジュール

- ・ 24年度：開催概要公表、実行委員会設立
企画概要設計、プレイメント①
- ・ 25年度：企画概要公表、広報プロモーション
プレイメント②
- ・ 26年度：国際芸術展の開催



総合的な駐輪対策の推進関連

建) 総務部・土木部

目的

迷惑駐輪により歩行環境や景観が悪化していることから、都心部及びJR・地下鉄の駅周辺について、放置禁止区域の拡大に向けた公共駐輪場の整備や官民協働手法による駐輪容量を確保

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
① 事業費	3,000	2,000	2,000	
(うち一般財源)	(3,000)	(2,000)	(2,000)	
② 事業費	142,000	490,187	490,187	
(うち一般財源)	(22,250)	(227,987)	(227,987)	
③ 事業費	0	1,384	1,384	
(うち一般財源)	(0)	(1,384)	(1,384)	
概定の考え方	要求のとおり			①特定財源 なし ②特定財源 国庫支出金 139,200 市債 123,000 ③特定財源 なし

① 駐輪場整備 (都心部)

【歩行者と自転車の共存する空間の創出事業費】

[事業費2,000千円]

大通駅 (西2丁目線)

駅名	①	②		
	都心部	北24条駅	麻生駅	栄町駅
駐輪場名	西2丁目線	幌北団地	麻生6丁目	交通広場
H24年度整備数	約150台	約1,000台	約500台	約400台
放置禁止区域の指定予定	未定	H25.7予定	未定	H27予定

② 駐輪場整備 (駅周辺)

【道路事業・街路事業】

[事業費490,187千円]

北24条駅・麻生駅・栄町駅

③ 誘導整理

【駐輪防止対策費】

[事業費1,384千円]

・誘導整理の強化 1,384千円

都心部 2名増 (1名→3名)

JR白石駅 2名増 (3名→5名)

民間再開発によるまちづくりへの支援事業

都) 市街地整備部

目的

民間活力を活用した再開発事業により、土地の高度利用と都市環境の更新を実施

事業内容

民間再開発事業の施行者に調査・設計、共同施設整備費等の一部を補助

琴似4・2地区

【計画内容】

- ・ 総事業費：約90億円（うち札幌市補助：約7.3億円）
- ・ 地区面積：1.6ha
- ・ H24年度：共同施設整備等 628,600千円
- ・ H25年度：建築工事完了予定
- ・ 用途：共同住宅(約260戸)・業務施設等
- ・ 概要：地上40階、地下1階、RC造、高さ約120m

(単位:千円)

	総事業費	補助対象事業費	補助額	補助額	
				国負担額	市負担額
H22～H23	3,980,936	768,675	512,450	256,225	256,225
H24	3,554,013	942,900	628,600	314,300	314,300
H25	1,421,781	491,025	327,350	163,675	163,675
計	8,956,730	2,202,600	1,468,400	734,200	734,200

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	348,400	658,000	658,000	
(うち一般財源)	(174,200)	(329,000)	(329,000)	
概定の考え方	要求のとおり			特定財源 国庫支出金 329,000

手稲本町1・3地区(新規)

【計画内容】

- ・ 総事業費：約18億円を想定（うち札幌市補助：約1億円）
- ・ 地区面積：0.31ha
- ・ H24年度：実施設計等 29,400千円
- ・ H26年度：建築工事完了予定
- ・ 用途：商業・業務施設・共同住宅

(単位:千円)

	総事業費	補助対象事業費	補助額	補助額	
				国負担額	市負担額
H24	123,255	44,100	29,400	14,700	14,700
H25	763,565	113,700	75,800	37,900	37,900
H26	928,190	120,600	80,400	40,200	40,200
計	1,815,010	278,400	185,600	92,800	92,800

保全推進事業

都) 建築部

(単位:千円)

目的

市有建築物の多くが政令指定都市移行後に集中的に整備され、今後建替え需要が集中することから、計画的な保全等を推進し、施設を長寿命化

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	2,394,000	3,457,990	3,220,000	
(うち一般財源)	(2,394,000)	(3,457,990)	(3,220,000)	
概定の考え方	工事対象施設86→79施設(緊急性の高いものに限定)等(▲237,990)			特定財源なし

事業内容

①市有建築物の長寿命化を図る計画的な保全(79施設)

2,928,263千円

◆ 主な保全改修対象施設

- ◎ 芸術の森各種施設・・・793,632
(美術館空調更新等)
- ◎ スポーツ交流施設・・・246,356
(天井漏水補修)
- ◎ 社会福祉総合センター・・・132,549
(空調、電灯更新等)

②保全改修に合わせた環境負荷低減効果のある新エネ・省エネ技術の導入(保全対象中の9施設)

250,797千円

◆ 主な環境負荷低減対象施設

- ◎ 社会福祉総合センター・・・77,672
(LED照明導入)
- ◎ 西野地区センター・・・33,835
(太陽光発電設置)
- ◎ 芸術の森美術館・・・33,801
(LED照明導入)

③保全改修に合わせたバリアフリー改修工事の実施(保全対象中の8施設)

40,940千円

◆ 主なバリアフリー改修対象施設

- ◎ 芸術の森アトール・・・7,713
(エレベータ音声案内等)
- ◎ 中央保健センター・・・6,520
(オストメイト対応等)
- ◎ さとらんどセンターハウス・・・2,233
(点字ブロック・手摺等)

みんなで行動する環境の街

脱原発依存社会推進関連	環)環境都市推進部	P44
札幌・エネルギーecoプロジェクト	環)環境都市推進部	P45
アジア・アフリカゾーン等整備事業	環)円山動物園	P46
札幌版次世代住宅普及促進事業	都)市街地整備部	P47
エコリフォーム促進事業	都)市街地整備部	P48

目 的

脱原発依存社会を目指し、エネルギー消費削減を実施するとともに、再生可能エネルギーへの転換を推進するための調査

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	0	(保留) 20,000	
	(うち一般財源)	(0)	(20,000)	
②	事業費	5,000	(保留) 8,000	
	(うち一般財源)	(5,000)	(8,000)	
概定の考え方	①②保留:概定上計上するが、事業の方向性・規模については市長査定で判断			①特定財源なし ②特定財源なし

① LED 推進キャンペーン事業

[事業費20,000千円]

LED電球を4,000円以上購入し、交換後2か月分の消費電力量調査に協力いただいた家庭に、購入金額の半額相当(上限4,000円)のSAPICAカードを進呈

- ・ SAPICAカード補助 16,000千円
LED購入額の半額を補助
 1. 購入金額が4,000円以上、8,000円未満
→ 2,000円(デポジット500円 + 1,500円分のポイントのカードを1枚)
 2. 購入金額が8,000円以上
→ 4,000円(デポジット500円 + 1,500円分のポイントのカードを2枚)
- ・ 受付等事務費 4,000千円

② エネルギー転換調査

[事業費8,000千円]

札幌市のエネルギー施策の目指すべき姿の実現に向けた調査

札幌市の取組	
23年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>エネルギー転換調査 (原子力発電に依存しない社会を目指して)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○省エネルギー社会の実現に向けた調査 ○代替エネルギーとしての再生可能エネルギーの調査 <p>・エネルギー需給における現状と今後の動向 ・再生可能エネルギー普及の課題整理、今後の可能性</p> </div> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 市民意見募集 </div> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 学識経験者との連携 </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <p style="text-align: center;">再生可能エネルギー転換への方向性、課題、施策の検討</p>
24年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>札幌市における最適な再生可能エネルギーの導入に向けた具体的な施策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギーの導入に向けた具体策の検討 ○国のエネルギー政策、固定価格買取制度を踏まえた施策検討 ○スマートグリッド、蓄電池等の最新技術の動向調査 </div>
25年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 札幌市におけるエネルギー基本計画策定 </div>

(単位: 千円)

目的

新エネルギーの導入、省エネルギー機器への転換促進を図り、地球温暖化対策を推進

事業内容

市民・中小企業者等に対する新エネ・省エネ機器の導入を支援

- | | |
|---------------------|-----------|
| ①市民向け補助 | 120,000千円 |
| ②町内会・NPO等団体向け補助(新設) | 125,000千円 |
| ③中小企業者等向け補助 | 15,000千円 |
| ④新エネ省エネ受付業務委託等 | 30,000千円 |
| ⑤預託金、利子補給金 | 8,653千円 |
| | 283,847千円 |

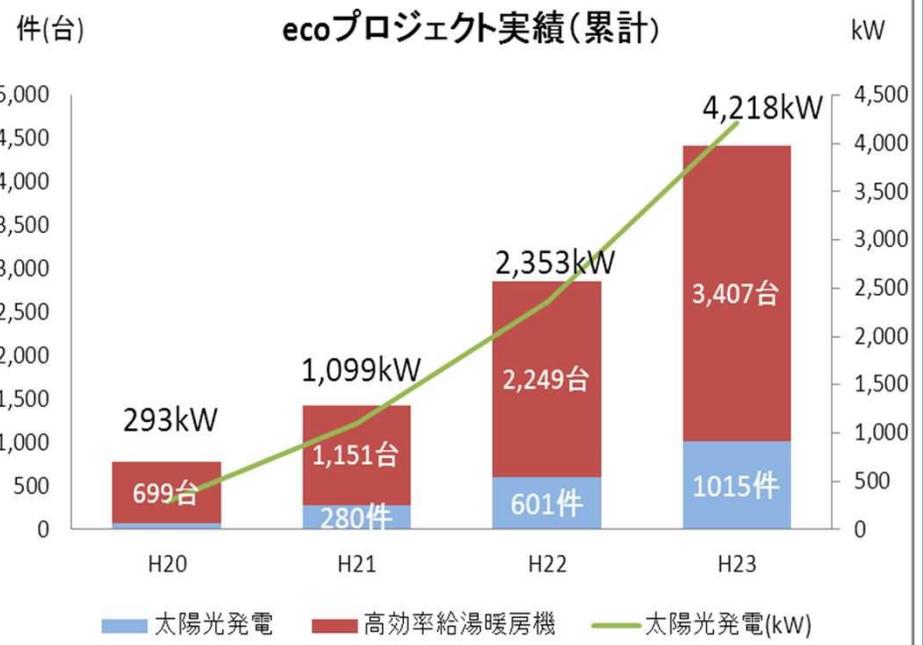
(単位: 千円)

	H22	H23	H24
補助金総額	140,000	145,000	165,000
市民向け補助			120,000
町内会・NPO等団体向け補助(新設)	115,000	120,000	125,000
中小企業者等向け補助			15,000
	25,000	25,000	30,000

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	496,535	464,043	457,500	
(うち一般財源)	(92,971)	(190,215)	(183,672)	
概定の考え方	市民向け補助は23年度同額(▲5,000) 受付業務等について過去実績に基づき精査(▲1,543)			特定財源 諸収入 268,828 寄附金 5,000

ecoプロジェクト実績(各年度)

	H20	H21	H22	H23(12月末現在)
太陽光発電	77件(293kW)	203件(806kW)	321件(1,254kW)	414件(1,865kW)
高効率給湯暖房機	699台	452台	1,098台	1,158台
経済効果(工事出来高)	12億円	10億円	14億円	20億円
申込件数	690件	504件	1,929件	2,078件
当選件数(当選倍率)	先着順		1,162件(1.6倍)	1,372件(1.5倍)



目的

動物たちの生息環境を再現し、行動をより効果的に見せる工夫をしたアジア・アフリカゾーン等の整備による、動物園の魅力のさらなる向上を図る

事業内容

- ・アジアゾーン建設費 703,300千円
- ・アフリカゾーン建設設計費 14,300千円
- ・遊具広場整備 72,000千円

スケジュール

- ・アジアゾーン 建設 H23～24年度
H25年1月オープン予定
- ・アフリカゾーン 設計 H24～25年度
建設 H25～26年度
H27年6月オープン予定
- ・遊具広場 整備 H24年度

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	580,500	979,018	789,600	
(うち一般財源)	(8,500)	(256,018)	(204,600)	
概定の考え方	過去実績や類似事例の実績に基づく工事費の精査等 (▲189,418)			特定財源 市債 585,000

施設諸元

- ・アジアゾーン RC 1階建 1,876㎡ 13種約40個体
- ・アフリカゾーン RC 2階建 2,000㎡ 15種約40個体
- ・遊具広場 屋外2,080㎡ 6ゾーン (遊具5種類)

遊具広場イメージ



札幌版次世代住宅普及促進事業【新規】

都) 市街地整備部

(単位:千円)

目的

積雪寒冷地であるため、全国に比べて暖房エネルギー消費が高い家庭からのCO₂排出を抑制

事業内容

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	32,235	26,500	
(うち一般財源)	(0)	(19,235)	(13,150)	
概定の考え方	認定審査委託料の事務費について類似事例に基づき精査(▲5,735)			特定財源 国庫支出金 13,150

札幌市独自の高断熱化基準「札幌版次世代住宅基準」に適合する新築住宅を認定し、建設費用の一部を補助

- ・住宅建設費補助 25,000千円
(ベーシックレベル新築住宅50戸相当分の補助枠)
- ・認定審査委託料等 1,500千円

◆ 年度別推移(※H25以降は新まち計画値を基とした予定)

ラ ン ク	補助額 (千円)	H 2 4		H 2 5		H 2 6		合計
		件数	補助額 (千円)	件数	補助額 (千円)	件数	補助額 (千円)	
トップランナー	2,000							
ハイ	500	50	25,000	104	52,000	170	85,000	162,000
スタンダード								
ベーシック								
年度計		50	25,000	104	52,000	170	85,000	162,000

※件数はベーシック補助額で積算

【参考：各レベルの指標】

- ・トップランナー (Q値: 0.5以下)
一般的な暖房が不要なレベル
- ・ハイ (Q値: 0.7以下)
スタンダードより2～3割程度熱損失係数が向上したレベル
- ・スタンダード (Q値: 1.0以下)
ベーシックより2割程度熱損失係数が向上したレベル
- ・ベーシック (Q値: 1.3以下)
国基準省エネ住宅より熱損失係数が2割程度向上したレベル

エコリフォーム促進事業

都) 市街地整備部

(単位:千円)

目的

環境負荷低減等を目的とした住宅改修を通じて、快適な住環境の創出及び地域経済の活性化

事業内容

札幌市が定める一定の条件を満たす、住宅の省エネ改修やバリアフリー改修を行う市民に対し補助事業を実施

※一定条件を満たす市内業者による施工が条件

- ・住宅エコリフォーム補助 50,000千円

補助金額

市が定める基準工事費の10%

- ・戸当たり50万円が限度(千円未満切捨て)
- ・賃貸住宅は一所有者100万円が限度

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	15,200	50,000	50,000	
(うち一般財源)	(8,450)	(25,000)	(25,000)	
概定の考え方	要求のとおり			特定財源 国庫支出金 25,000

補助申請額の状況

	受付期間	予算規模 (千円)	補助申請状況		工事費総額 (千円)
			件数	申請額(千円)	
22年度	7月1日～ 10月29日	15,000	43	9,552	240,487
23年度	当初募集 5月9日～ 5月20日	15,000	73	15,257	318,840
	追加募集 8月29日	10,000	74	14,936	274,199
	合計	25,000	147	30,193	593,039
	累計	40,000	190	39,745	833,526

※平成23年度は、10月31日時点。

市民が創る自治と文化の街

地域活動を豊かにする拠点の整備①	市)地域振興部	P50
地域活動を豊かにする拠点の整備②	市)地域振興部	P51
多様なまちづくり活動の充実支援	市)地域振興部	P52
演劇公演・創造活動支援事業	観)文化部	P53
(仮称)古代の里整備事業	観)文化部	P54
カーリング関連事業	観)スポーツ部	P55

地域活動を豊かにする拠点の整備①

市) 地域振興部

(単位: 千円)

目的

地域のまちづくり活動の拠点である地区会館の整備推進による活動のさらなる活性化

①まちづくりセンター・地区会館改築費

[事業費253,200千円]

老朽化したまちづくりセンター・地区会館の全面改築を促進

- ・改築工事費等 (白石) 165,900千円
- ・改築設計費等 (その他) 87,300千円



中の島まちづくりセンターの例

○24年度工事
白石まちづくりセンター・地区会館
木造 2階建て 400㎡

○24年度設計等、25年度工事
厚別中央まちづくりセンター・地区会館
西町まちづくりセンター・地区会館
苗穂東まちづくりセンター・地区会館

※サロン等加算の新設 (50㎡)
24年度以降設計の施設は、地域活動をさらに活性化するため、地域の要望により、談話・子育て支援・土足利用可能な待合等一定の基準を満たす場所を整備する場合、50㎡を上限に面積を拡大

②地区会館リフレッシュ整備費【新規】

[事業費11,600千円]

地域活動の活性化を目的とした地区会館の改修を実施

- ・リフレッシュ改修工事設計費 11,600千円 (対象5館)



中の島まちづくりセンターのキッチンの例

○想定工事費 30,000千円
想定内容 (地元との調整にて詳細を決定)
地域活動の活性化に資する増改築や、バリアフリー対応等

○工事対象
建築部の施設延命化工事に合わせて実施
・北まちづくりセンター
・元町まちづくりセンター
・北東白石まちづくりセンター
・澄川まちづくりセンター
・芸術の森まちづくりセンター

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
① 事業費	150,400	282,029	253,200	
(うち一般財源)	(133,900)	(265,529)	(236,700)	
② 事業費	0	21,603	11,600	
(うち一般財源)	(0)	(21,603)	(11,600)	
概定の考え方	①工事費について過去実績等に基づき精査 (▲15,779) 対象施設の確定による設計費の精査等 (▲13,050) ②備品購入を改修工事後に行うこととして先送り (▲10,003)			①特定財源 寄付金 16,500 ②特定財源 なし

地域活動を豊かにする拠点の整備②

市) 地域振興部

目的

地域が所有する市民集会施設をまちづくり活動の拠点として活用できるよう高機能化を支援するとともに、まちづくりセンターの自主運営化を推進

①市民集会施設建築費補助事業

[事業費65,000千円]

市民集会施設の建築にかかる住民組織への補助について、建築手法によって異なる補助率及び限度額を一律化

建築手法	現 状		変更後	
	補助率	限度額	補助率	限度額
新築、改築、増築	1/2	18,000千円	1/2	18,000千円
改修等の上記以外	1/3	12,000千円		

・補助金（新築3件、改築等14件） 65,000千円

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	31,570	75,000	65,000
	(うち一般財源)	(31,570)	(75,000)	(65,000)
②	事業費	0	22,970	10,470
	(うち一般財源)	(0)	(22,970)	(10,470)
概定の考え方	①補助対象の確定による精査(▲10,000) ②運営体制強化は規模や内容について整理が必要なため先送り(▲12,500)			①特定財源なし ②特定財源なし

②まちづくりセンター自主運営化【レベ】

[事業費10,470千円]

地域による創意工夫を生かしたまちづくりセンターの運営のため、地域による自主運営を拡大するとともに、既存の自主運営化まちづくりセンターの運営体制を強化

- ・新規委託（3件分） 10,470千円
- 0
- ・運営体制強化 12,500千円

○自主運営化済のまちづくりセンター
 20年度移行:元町、澄川、石山
 21年度移行:真駒内、芸術の森、麻生
 22年度移行:月寒、藻岩下
 23年度移行:3か所を想定
 24年度移行:3か所を想定

多様なまちづくり活動の充実支援

市) 地域振興部

(単位:千円)

目的

地域の課題解決の支援や、企業の社会貢献活動を促進するなど、さまざまな団体が行うまちづくり活動の充実を支援

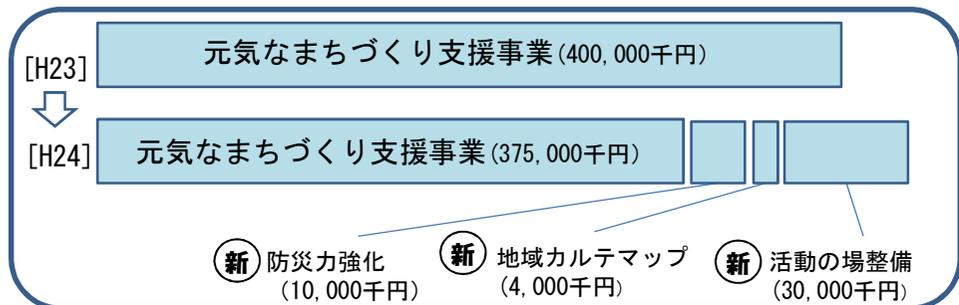
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	400,000	390,700	419,000
	(うち一般財源)	(400,000)	(390,700)	(419,000)
②	事業費	0	4,000	4,000
	(うち一般財源)	(0)	(4,000)	(4,000)
概定の考え方	①地域活動の場整備支援の補助を前倒し(+28,300) ②要求のとおり			①特定財源なし ②特定財源なし

①地域のまちづくり関連事業

[事業費419,000千円]

地域のまちづくり活動への参加促進等、これまで区が中心に担ってきた事業の一部を全市的観点から実施する事業へ組換え

- ・元気なまちづくり支援事業 375,000千円
- ・防災力強化支援事業 10,000千円
- ・地域カルテ・マップ活用推進事業 4,000千円
- ・地域活動の場整備支援事業 30,000千円



②企業による市民活動促進事業

[事業費4,000千円]

企業の社会貢献活動(CSR)について情報発信や場の提供などの支援とともに、地域安全サポーターズ企業の啓発や、さっぽろまちづくりパートナー企業の取組等の紹介により新たな締結先を開拓

- ・CSR促進事業委託 2,400千円
- ・地域安全サポーターズ企業啓発等 600千円
- ・さっぽろまちづくりパートナー企業PR事業委託 1,000千円

まちづくりパートナー企業	主な取組
①サッポロビール②北海道コココーラ③イオン北海道④日本ハム北海道販売・ファイターズ⑤ローソン⑥札幌青年会議所⑦セイコーマート⑧コープさっぽろ	①地ビール開発②白旗山森づくり③避難者支援活動④食育活動⑤ヘルシー弁当開発⑥青年によるまちづくり検討会⑦SAPICA普及啓発⑧高齢者見守り

演劇公演・創造活動支援事業【新規】

観) 文化部

(単位:千円)

目的

広く市民に対し優れた演劇の鑑賞機会を提供するため、一定の評価を得た演劇作品の公演を支援し、裾野を拡大するとともに、活動場所の確保を支援することで劇団の活力を維持

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	14,000	13,700	
(うち一般財源)	(0)	(14,000)	(13,700)	
概定の考え方	公演事業補助について、補助単価の精査(2,575→2,500/作品) (▲300)			特定財源 なし

事業内容

①演劇公演事業に対する補助（演劇関係者、支援企業等からなる実行委員会方式）

- ・ 会場費、広報費等に対する補助 10,000千円
- 2,500千円（公演実施経費の1/2程度）×4作品

■ 公演に係る経費（1作品あたり）
 例) 教育文化会館小ホール（360席）の場合のイメージ
 4日間・6公演を実施する場合の経費 約500万円
 会場費 約200万円
 会場費以外 約300万円
 宣伝費、大道具・小道具、衣装、搬送費など

②優れた演劇作品の創造に取り組む劇団の稽古場賃借料を補助

- ・ 稽古場賃借経費 3,600千円
- 600千円×6団体
 ※劇団ごとに補助期間をサンセット（5年限度）
- ・ 事務費 100千円

仮称) 古代の里整備事業

観) 文化部

(単位:千円)

目的

サッポロさとらんど内に保存されている縄文時代の遺跡を活用して、古代の食と文化を体験できる遺跡公園を整備

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	10,000	410,600	217,100	
(うち一般財源)	(10,000)	(410,600)	(217,100)	
概定の考え方	代替圃場整備について過去実績等に基づき精査(▲193,500)			

事業内容

検討委員会の設置・運営等、遺跡範囲測量調査、代替圃場整備を実施

- ・ 検討委員会の設置、運営等 3,600千円
- ・ 遺跡範囲測量調査 21,000千円
- ・ 代替圃場整備 192,500千円

スケジュール

- H24: 計画検討・代替圃場整備
- H25: 基本構想策定
- H26: 基本計画策定
- H27: 基本・実施設計
- H28～29: 施設建築等



カーリング関連事業

観) スポーツ部

(単位:千円)

目的

通年型カーリング場をオープンし、市民に新しいウィンタースポーツを気軽に楽しむ機会を提供するとともに、国際大会の誘致等集客交流にもつなげていく

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
① 事業費	1,464,000	343,625	329,200	
(うち一般財源)	(548,000)	(189,625)	(97,200)	
② 事業費	0	45,391	29,900	
(うち一般財源)	(0)	(45,391)	(19,900)	
概定の考え方	①初度調弁(備品)等について、他施設の実績等に基づき精査(▲14,425) ②体験型普及事業について事業手法の見直し等による減(▲15,491)			①特定財源 道支出金 10,000 市債 222,000 ②特定財源 諸収入 10,000

①カーリング場建設

カーリング場建設のための各種工事とカーリングストーン等の初度調弁

- ・ 工事費等 294,700千円
- ・ 初度調弁 34,500千円

②カーリング普及事業

オープニング大会や国内主要大会の開催支援、市民や観光客に向けた体験型普及事業の実施

- ・ 体験型普及事業 24,400千円
- ・ オープニング大会開催支援 3,500千円
- ・ PR事業等 2,000千円

【札幌市カーリング場概要】

所在地：豊平区月寒東1条9丁目

敷地面積：5,218.68㎡

構造：鉄筋コンクリート造地上2階建

建築面積：2,539.97㎡

延床面積：3,375.12㎡

開館時間：午前10時～午後9時

施設内容(主要諸室)

カーリングシート(5シート)

多目的室(3室) 小多目的室(2室)

観覧席(224席) 多目的ホール(1室)

カフェ(1室)等

駐車場(51台うち1台車いす)

<体験型普及事業>

技術指導員4人(プロパー3+非常勤1)を配置

- ・ 希望者への指導(常時)
- ・ 市民向け体験会、教室、観光客向け体験ツアーの受入(内容の企画・運営)
- ・ 指導プログラムの企画・開発等

施策体系別事業概要一覧

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
政策目標 1 子どもの笑顔があふれる街				
重点課題：子どもを生み育てやすい環境づくり				
○子ども医療助成費	保)保険医療部	中学生の入院にかかる医療費の一部を新たに助成648件増	43,061	30,600
事業所内保育施設設置促進事業費	子)子ども育成部	事業所内保育施設を新たに設置する企業に対する設置費の一部補助	30,000	30,000
ミニ児童会館施設設備整備費	子)子ども育成部	小学校の余剰教室等を活用したミニ児童会館等の整備(再整備1館を含む10館)	359,342	197,500
○札幌市児童育成会運営委員会補助金(学年拡大)	子)子ども育成部	民間児童育成会の対象学年を5年生まで拡大	10,630	10,630
○児童会館運営管理費(学年拡大、時間延長)	子)子ども育成部	児童クラブの対象学年を5年生まで拡大及び開設時間の延長 8:45~18:00 → 8:00~19:00	85,590	85,590
○ミニ児童会館運営管理費(学年拡大、時間延長)	子)子ども育成部	児童クラブの対象学年を5年生まで拡大及び開設時間の延長 8:45~18:00 → 8:00~19:00	44,800	44,800
ワーク・ライフ・バランス推進事業費	子)子ども育成部	一定の取組を進めた企業に対する中小企業融資に係る利子相当額の一部助成	10,000	10,000
○拠点型常設サロンモデル事業費	子)子育て支援部	NPOを含む地域の団体の活動拠点等を活用した常設子育てサロンを各中学校区単位の整備 5→13か所	35,672	35,672
○児童会館子育てサロン運営費	子)子育て支援部	児童会館29か所において常設の子育てサロンを開催 15→29か所	34,180	31,420
○家庭的保育事業費	子)子育て支援部	居宅や交通利便性の高い賃貸物件等において、家庭的保育を行う保育ママを拡大(11→24人)	89,900	86,600
◎私立幼稚園預かり保育運営支援事業費補助金	子)子育て支援部	認可保育所と同程度の時間や期間の預かり保育を実施する私立幼稚園に対して、保育に欠ける児童を預かる場合の運営費を支援	79,200	24,480
◎認可外保育施設運営支援事業費補助金	子)子育て支援部	一定の基準を満たす認可外保育施設に対して運営費を支援	160,308	67,257
○私立保育所整備費等補助金	子)子育て支援部	私立保育所の新築、増改築、分園整備に対し補助を行い、保育所定員を1,000人増	1,832,469	1,832,469
◎緊急サポートネットワーク事業費	子)子育て支援部	病児・病後児の利用料について3,000円/回を超える部分を補助	3,974	3,200
◎白石区保育・子育て支援センター移転整備費	子)子育て支援部	白石区保育・子育て支援センターを、白石区複合庁舎の一部として移転整備	4,889	4,100
◎市営住宅建設費(単年度)	都)市街地整備部	子育て世帯を対象とした市営住宅の整備	1,278,172	1,273,021
重点課題：子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実				
◎子どもの学びの環境づくり事業費	子)子ども育成部	不登校児童生徒の受け皿となっているフリースクールなど民間施設に対する支援	16,000	16,000
子どもの権利推進事業費	子)子ども育成部	子どもの権利の広報や普及・啓発及び子どもの参加機会の充実	6,345	6,345
○児童会館運営管理費(子ども運営委員会の活動支援)	子)子ども育成部	児童会館等に設置する子ども運営委員会が施設運営に参加する機会の拡充(10→20館)	2,000	1,000

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
プレーパーク推進事業費	子)子ども育成部	既存の公園などを活用しながら、規制を極力排除して子どもが自由に遊べる「プレーパーク」を推進	3,000	3,000
子ども安心ホットライン事業費	子)児童福祉総合センター	児童相談所における24時間365日の相談受付体制を整備	10,345	10,300
○オレンジリボン事業費	子)児童福祉総合センター	児童虐待防止に向けた「オレンジリボン協力員制度」の創設	1,943	1,000
家庭児童相談室費	子)児童福祉総合センター	身近な相談窓口として、子どもと家庭の福祉に関わる相談機能を集約した「家庭児童相談室」の設置	4,447	4,200
◎一時保護所改修事業費	子)児童福祉総合センター	一時保護所の定員を拡充(36→50人)	11,823	3,900
スタディメイト派遣事業費	子)児童福祉総合センター	児童養護施設に入所中の児童に対する、大学生などの有償ボランティアによる学習支援	2,496	2,400
○就労支援コーディネーター派遣事業費	子)児童福祉総合センター	児童養護施設に入所中で学校卒業を控えている児童等に対するきめ細やかな就労支援	9,660	3,200
◎ファミリーホーム整備費補助金	子)児童福祉総合センター	ファミリーホームの整備及び老朽化した児童養護施設をケア単位の小規模化した施設に改築	8,000	8,000
キタラファーストコンサート事業費補助金	観)文化部	子どもの音楽普及及び振興を図るため、小学校6年生全員がオーケストラ演奏を鑑賞体験するプログラムを実施	22,062	22,062
○子どものミュージカル鑑賞事業費	観)文化部	子どもの豊かな感性や創造性を育むため、小学校6年生を対象にミュージカルを鑑賞体験するプログラムを実施	558	558
子どもの美術体験事業費補助金	観)文化部	子どもの芸術的感性を育むため、小学校5年生全員を美術館に招待する事業に対する補助	2,500	2,375
◎子ども学習農園整備費	経)農政部	食農教育を推進するため子ども学習農園を整備	3,997	2,400
学校給食費(さっぽろ学校給食フードリサイクル事業)	教)生涯学習部	フードリサイクルの学校への支援と普及啓発	1,314	1,300
読書チャレンジ・図書資源ネットワーク事業費	教)生涯学習部	各小中学校への市立図書館蔵書貸出等	9,470	4,519
読書チャレンジ・図書資源ネットワーク事業費	教)中央図書館	同上	2,081	2,081
青少年科学館展示物整備事業費	教)生涯学習部	宇宙・天文をテーマとした展示物の製作	40,000	0
若者支援総合センター整備事業費	教)生涯学習部	都心部の民間施設に機能を移転	59,320	34,800
中学校卒業生等進路支援事業費	教)生涯学習部	中学・高校卒業時の進路未定者等への支援等	2,935	2,900
社会体験機会創出事業費	教)生涯学習部	若者の職場体験等の受け入れ先となる企業等を開拓	2,935	2,900
ボプラ若者活動センター移転費	教)生涯学習部	機能を移転する費用及び改修工事	5,285	4,600
学校新築費	教)生涯学習部	開成高等学校を改編して平成27年度に開校する中等教育学校の校舎基本設計及び実施設計	138,895	132,000
◎市立中等教育学校開校準備事業費	教)学校教育部	開成高等学校を改編して平成27年度に開校する中等教育学校の開校準備等	16,197	4,000
○札幌らしい特色ある学校教育事業費	教)学校教育部	農業体験事業の対象校の増(20校→30校)及び夢づくり支援事業の拡大	7,909	7,720

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
	教)学校教育部	学校図書館運営を支援するボランティアの派遣	9,549	9,500
	教)学校教育部	大型絵本等を幼児教育センターに集中保管し、各園へ貸出し配送を実施	1,029	1,000
	教)学校教育部	研究推進校における実践的な研究、アイヌ民族や子どもの権利等に関する学習の推進	2,000	2,000
	教)学校教育部	外国語指導助手(ALT)の人員の増(63→68人)	18,000	18,000
	教)学校教育部	不登校(傾向)の子どもへの対応として心のサポーターを学校へ配置(中学校20校)及び心のサポーター主任を配置(小学校2校)	28,118	22,000
	教)学校教育部	小学校1校当たりの配置時間の拡充(45→48時間)	3,152	3,152
	教)学校教育部	スクールソーシャルワーカーの増員(5→6人)	1,046	1,046
	教)学校教育部	学校に通うことが難しい子どもに対応するため、学校以外の場における支援の在り方を調査研究	3,150	2,500
	教)学校教育部	学びのサポーター(特別支援教育支援員)の活用校を拡充(260→275校)	110,550	110,400
	教)中央図書館	図書館デビュー事業等の実施	7,700	7,000
	教)中央図書館	白石区複合庁舎内に整備する仮称)絵本図書館の基本設計	530	530

政策目標 2 安心して暮らせるぬくもりの街

重点課題：市民とともに災害に備えるまちづくり				
	総)行政部	本庁舎の非常用発電設備を更新	313,000	299,000
	危)危機管理対策部	震災直後の防備用具として、避難者1人当たり寝袋1枚と毛布1枚があたるよう整備	270,362	256,000
	危)危機管理対策部	防災行政無線を構成する無線局を更新整備するための実施設計	10,087	10,000
	危)危機管理対策部	津波対策や原子力災害対策について調査を行い、調査結果を踏まえた計画の修正	28,500	25,500
	危)危機管理対策部	土砂災害ハザードマップ作成費	2,295	2,040
	危)危機管理対策部	自主防災組織のリーダー育成や学校教育の場を活用した防災知識の普及啓発を実施	13,514	13,514
	市)地域振興部	区施設の耐震改修に向けた工事、設計等	236,326	219,800
	市)地域振興部	設置工事及び実施設計	191,429	184,500
	市)地域振興部	エレベーター未設置の地区センターにエレベーターを設置	68,804	53,500
	保)総務部	収容避難所での生活が困難な要援護者を、福祉施設等で受け入れるためのネットワークの構築	500	500
	保)保健所	南保健センターの耐震改修に向けた設計	2,097	1,900

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
	建)土木部	緊急輸送道路に架かる橋りょうの経年劣化等を計画的に補修するとともに、橋脚補強や落橋防止などの耐震補強を実施	2,976,788	2,976,788
	都)市街地整備部	市営住宅建替事業費	2,421,230	2,260,979
	都)建築指導部	民間建築物耐震化促進事業費	111,049	110,900
	消)総務部	札幌市民防災センターリニューアル事業費	129,000	40,000
	消)総務部	消防救急デジタル無線共同整備事業費	2,908,000	2,238,000
	消)総務部	消防指令システム事業費	821,754	742,800
	消)総務部	高度消防活動用資機材・都市型捜索救助資機材整備費	21,341	20,513
	消)総務部	給油・空気充填施設整備費	44,034	41,487
	消)総務部	災害時活動支援教育事業費	8,788	7,000
	教)生涯学習部	耐震補強事業費	3,959,936	3,861,000
	教)生涯学習部	学校改築費(学校基本設計費含む)	9,430,666	7,697,400
	教)生涯学習部	青少年科学館耐震改修費	12,160	10,700

重点課題：地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援

	保)保健福祉部	知的障がい者等を対象としたホームヘルパー養成モデル事業費	4,562	4,070
	保)保健福祉部	ほっとけない・こころ推進事業費	20,983	20,983
	保)保健福祉部	障がい者協働事業運営費補助金	15,300	15,300
	保)保健福祉部	障がい者元氣スキルアップ事業費	8,661	8,300
	保)保健福祉部	元氣ジョブアウトソーシングセンター運営事業費	25,543	24,807
	保)保健福祉部	障がい児(者)医療・福祉複合施設整備事業	1,400,000	103,000
	保)保健福祉部	静療院土地建物等一般会計所属経費	1,061,000	1,061,000
	保)保健福祉部	重症心身障がい者受入促進事業費	45,000	45,000

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
◎ 障がい者虐待防止センター運営事業	保)保健福祉部	障がい者虐待の防止、及び障がい者の養護者等に対する支援を実施	8,712	5,736
◎ (仮)中央図書館元気カフェ整備費	保)保健福祉部	中央図書館のロビーに元気カフェの店舗を整備	29,649	27,500
◎ 地域ぬくもりサポート事業費	保)保健福祉部	障がい児者に対する有償ボランティアの仕組みを構築(平成24年度はモデル事業を実施)	5,087	4,500
ケアホーム等新築費・備品購入費等補助金	保)保健福祉部	ケアホーム・グループホームの新設整備費又は備品等購入費の補助を実施し、障がい者の地域移行を促進	31,000	31,000
○ 障がい者相談支援事業費	保)保健福祉部	障がい者、家族、関係機関等からの相談に応じ、総合的な支援を実施	6,590	6,590
○ 障がい者就業・生活相談支援事業費	保)保健福祉部	障がい者の雇用と職場の定着を促進するための相談業務を実施	31,692	25,360
○ 移動支援費(通学支援の拡充)	保)保健福祉部	両親の就労や障がい等やむを得ない事情のある世帯を対象に移動支援の利用範囲を通学まで拡大	128,882	108,600
◎ 広域型特別養護老人ホーム新築費補助金	保)保健福祉部	特別養護老人ホーム4施設320床増設に係る補助(平成23年2定補正追加分1施設80床を含む)	528,000	528,000
はつらつシニアサポート事業費(高齢者地域貢献支援事業)	保)保健福祉部	高齢者の地域貢献に結び付けるきっかけとなるような生きがい活動で、高齢者団体の自主的な運営により実施される事業に対して支援	9,082	8,952
孤立死防止・地域連携ネットワーク事業費	保)保健福祉部	孤立死防止のための普及啓発活動を行うとともに、民間事業者との連携による複合的・重層的な見守り・安否確認のシステムを構築	2,964	2,900
付加健診費	保)保健医療部	特定健診を補う付加健診を実施	24,973	26,035
◎ 救急安心センター推進事業費	保)保健所	看護師などの専門相談員による救急医療の電話相談窓口を開設	59,252	35,000
さっぽろ医療プラン推進事業費	保)保健所	さっぽろ医療プランの推進を牽引するモデル事業の実施	2,974	1,974
歩道のバリアフリー化(道路改良費)	建)土木部	歩道の勾配改善、段差解消および視覚障がい者誘導用ブロックの設置等によるバリアフリー化	1,650,000	1,650,000
重点課題：安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実				
○ 犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業費	市)地域振興部	企業等が地域防犯活動へ参加するきっかけとなるための枠組みの普及等を拡充	8,300	5,800
消費者被害防止ネットワーク事業費	市)市民生活部	高齢者及び障がい者の消費者被害を早期発見・救済・未然防止	1,710	1,710
消費者行政活性化事業費	市)市民生活部	消費生活相談体制の強化等	11,130	9,282
○ 女性のための安心サポート事業費	市)市民生活部	女性が安心して暮らしているよう、性暴力被害に対する支援や多様なメディアを活用した啓発を実施	7,717	7,717
○ DV対策推進事業費	市)市民生活部	性暴力被害相談を拡充(窓口開設期間の延長配偶者等からの暴力に係る各種相談や同行支援を拡充)	2,345	2,345
○ 就労ボランティア体験事業費	保)総務部	長期未就労などの生活保護受給者を対象とした、就労ボランティア体験事業の拡大	20,424	20,200
子どもの学習支援事業費	保)総務部	生活保護世帯の子ども(中学生)に、学習の場を提供し、学習習慣の定着と基礎学力の向上を支援	11,803	10,100
安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業費	保)保健所	食の安全・安心条例制定の検討、市民・事業者と連携・協働した事業の実施	7,972	7,972

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
母子家庭自立支援給付金事業費	子)子育て支援部	母子家庭が自立した生活を送るため、経済的自立に効果的な資格の取得を推進	505,322	448,072
職業能力開発サポート事業費	経)雇用推進部	就職に有利な資格取得や職場実習を通じた就職支援を実施	47,000	47,000
企業向け若年層雇用安定助成金事業費	経)雇用推進部	中小企業に対する若年層求職者の常用雇用促進に向けた助成	48,812	45,100
○ 就業サポートセンター等事業費	経)雇用推進部	ハローワーク、民間職業紹介事業者と連携し各種就業支援事業を実施 求職者総合支援センター(あいワーク)の新規開設等	43,954	42,000
若年層就業促進事業費	経)雇用推進部	若年求職者や定時制高校生の就業意欲向上と就職促進のため、セミナー等を実施	28,489	28,400
職業観育成事業費	経)雇用推進部	職業観を養う疑似体験プログラムの実施	5,000	5,000
○ 地域と創る冬みち事業費	建)土木部	各種まちづくり団体に情報発信を行い、雪対策への理解を深めるための取組みを強化(270→350町内会：予定)	61,700	60,200
冬のみちづくりプラン推進費	建)土木部	雪対策の広報・啓発活動や雪に関する教育活動支援	9,000	9,000
◎ 救急安心都市さっぽろ推進事業費	消)総務部	救急救命士による新たな救急救命処置拡大体制、ビデオ喉頭鏡や心電図伝送システムを整備	86,258	43,500
政策目標 3 活みなぎる元気な街				
重点課題：札幌の経済を支える企業・人の支援				
首都圏ビジネス・マッチング支援事業費	総)東京事務所	札幌企業の首都圏における販路拡大を支援するため、コンサルティングおよびコーディネートを実施	4,500	4,500
商店街再生事業費	経)産業振興部	商店街の計画づくりや空き店舗活用等の問題解決に向けた取り組みに対する支援	31,200	26,600
コミュニティ型建設業創出事業費	経)産業振興部	家屋補修等の地域の生活ニーズと、中小建設業者等の人材や技術とのマッチングを図る事務局への補助	6,754	6,754
中小企業金融対策資金貸付金	経)産業振興部	中小企業に対する運転資金、設備資金等の貸付け	#####	#####
さっぽろ夢農業人育成支援事業費	経)農政部	農業の新たな担い手を育成するための研修・就業サポート体制の構築及び新規就農者に対する給付金の交付	9,877	14,377
アジア圏等経済交流促進事業費	経)産業振興部	市内企業の海外事業展開を支援	41,774	34,000
道内連携マッチング事業費	経)産業振興部	道内の農業者のニーズを把握し、市内ものづくり企業と道内第1次産業者等とのマッチングを促進	17,386	13,300
卸売業活用型販路拡大支援事業費	経)産業振興部	道内卸売業者と道内製造業者等とのマッチングの機会を提供し、魅力ある商品の販路拡大を支援	4,800	4,800
重点課題：札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致				
基幹系システム再構築事業費	総)情報化推進部	基盤フレームワーク及び住民記録システムの稼働開始、税・国保年金システムの基本設計並びに保健福祉システムの要件分析に係る経費	947,939	817,000
○ 中小企業金融対策資金貸付金(札幌みらい資金)	経)産業振興部	産業振興ビジョンに定める重点分野に関連する中小企業への貸付け 利率1.9%(7年以内は1.7%)→1.5%	5,882,000	5,882,000
産業振興ビジョン推進補助金	経)産業振興部	産業振興ビジョンで定める重点分野に関連する新製品・新技術の研究開発に対する補助	25,350	25,350

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
6次産業活性化推進補助事業費	経)産業振興部	道内の1次生産者と市内2次、3次産業者の連携による新商品開発等に対する補助	27,800	24,300
産業振興関連施設改修費	経)産業振興部	市民情報センター廃止に伴う跡施設の改修	168,000	128,900
◎北海道フード・コンプレックスマネジメント負担金	経)産業振興部	HFC特区の総合マネジメントを行う「(仮称)国際戦略総合特区推進機構」の運営費負担金	4,000	4,000
◎札幌テクノパーク・リノベーション推進事業費	経)産業振興部	札幌市エレクトロニクスセンターを従来のIT企業に加え、食関連の研究開発型企業も利用可能となるよう改修を実施	152,000	152,000
◎フードイノベーション創造支援事業費	経)産業振興部	「食・健康」分野の若手研究者に対して補助を行い技術革新を推進するとともに、関連企業との産学連携を促進	14,000	14,000
◎地域イノベーション戦略推進事業費	経)産業振興部	北大R&BPを中心に行われる「食・健康・医療分野」の研究開発や事業化、医療分野との推進を支援	9,500	9,500
健康サービス産業推進補助金	経)産業振興部	企業等が行う健康サービス産業を推進する取組に対して補助	8,700	8,700
福祉産業共同研究事業費	経)産業振興部	大学等の研究者と企業が共同で実施する福祉産業に係る研究に対する支援	12,500	12,500
◎札幌発の環境産業創出事業費	経)産業振興部	新たな環境産業の創出を目指した実証実験・研究開発の実施	21,000	20,500
IT利活用ビジネス拡大事業費	経)産業振興部	市内IT企業と営業力を高める研修やビジネスマッチング等の実施	8,300	8,100
◎札幌コンテンツ特区推進事業費	経)産業振興部	札幌コンテンツ特区推進のための一元化窓口の提供等	24,170	14,300
◎札幌ロケ撮影費助成事業費	経)産業振興部	市内でのロケ撮影誘致促進に向けた撮影費の助成	30,000	30,000
◎スポーツを活用した札幌産業活性化事業費	経)産業振興部	スポーツ分野の創造性あるビジネスモデルに対する補助	11,400	7,800
◎札幌圏みらいづくり産業立地促進事業費	経)産業振興部	技術革新分野産業への誘致PR	2,000	1,000
○企業立地促進費(雇用創出型ニュービジネス立地促進事業費)	経)産業振興部	企業誘致PR、立地企業に対する補助等の実施 補助対象分野を情報・金融分野等からコールセンター全般へ拡大	194,640	194,640

重点課題：文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進

シティプロモート推進費	政)政策企画部	市民のライフスタイルから生まれる、本当の札幌の魅力発信することにより、ブランド力の向上を推進	17,000	15,300
創造都市さっぽろ推進事業費	政)政策企画部	「ユネスコ創造都市ネットワーク」加盟及び地下歩北2条広場デジタルサイネージ(電子看板)活用事業の実施により、創造都市さっぽろの取組を推進	35,000	27,400
首都圏シティPR事業費	総)東京事務所	首都圏において、メディアやイベント等により札幌の魅力発信	14,500	14,500
○国内観光振興事業費	観)観光コンベンション部	フォトコンテストを契機とした市内観光のPR事業や道内向けの集中的なPR事業等を実施	23,000	10,000
○国際観光振興事業費	観)観光コンベンション部	中国における重点的な誘致活動及び大連アカシアまつりでの観光プロモーション事業を実施	8,500	4,300
○おもてなし推進事業費	観)観光コンベンション部	観光モデルコースの多言語化・動画化、ICTを利用した札幌まちなめぐり事業との連携を実施	8,144	4,900

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
◎ICTを活用した札幌まちなめぐり事業費	観)観光コンベンション部	携帯端末などで動画の視聴や観光情報の入手が可能となるシステムの構築とコンテンツ制作	30,000	20,000
○広域連携による観光振興事業費	観)観光コンベンション部	四季のまつりと連携させたさっぽろ広域圏観光圏の周遊促進事業や道内中核6都市の連携による周遊促進事業を実施	4,288	4,000
シティ・リゾートウェディング推進事業費	観)観光コンベンション部	モニターツアー等によるPRや写真事業者への研修及びアフターウェディングの充実等によりフォトウェディングを誘客	9,500	4,600
◎定山溪地区整備促進事業費	観)観光コンベンション部	定山溪地区の再整備に向けた基本構想を策定するため、アンケート調査等を実施	11,250	2,600
○さっぽろ雪まつり魅力アップ事業費	観)観光コンベンション部	札幌駅前歩行空間でのイベント、大雪像を活用したメディアアートの実施	143,518	128,900
○さっぽろオータムフェスト事業費	観)観光コンベンション部	オータムフェストと市内各地域の既存イベントとの連携を図り、市民・観光客の市内周遊を促進	7,000	1,500
○MICE推進事業費	観)観光コンベンション部	韓国・中国に重点を置いたMICE事業の展開や創出型MICE関連事業等を実施	41,309	30,600
国際芸術展開催準備費	観)文化部	国際芸術展開催の実施主体となる実行委員会の設立・運営及び機運醸成のためのプレ展覧会の開催	43,573	29,000
◎文化財施設整備費	観)文化部	豊平館の修理・補強・整備など計画的な保存修理と集客交流資源としての整備を実施	110,991	105,000
パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助金等	観)文化部	国際教育音楽祭に対する補助	189,870	189,850
○サッポロ・シティ・ジャズ事業費補助金	観)文化部	国外へのプロモーション活動の実施	4,500	3,000

重点課題：将来を見据えた魅力ある都市の整備

SAPICA導入活用推進費	総)情報化推進部	市内公共交通機関がSAPICAを導入するための経費の一部補助及びSAPICAの行政分野活用を推進	1,169,000	1,169,000
◎自転車マナー向上対策費	市)地域振興部	都心部における自転車の押し歩き推奨のための社会実験等	6,000	5,000
白石区複合庁舎等整備費	市)地域振興部	複合庁舎の基本設計及び民間機能導入にかかる事業者の公募	68,889	57,400
都市構造強化推進事業費	市)都市計画部	都市計画マスタープランの見直しに向けた調査・検討	10,000	8,000
苗穂駅周辺地区まちづくり事業費	市)都市計画部	駅周辺地区のまちづくりのため、新駅舎の基本設計やまちづくり推進業務等を実施	48,601	43,000
郊外住宅地のエリアマネジメント推進事業費	市)都市計画部	エリアマネジメント手法等を活用した郊外住宅地の課題解決の推進	13,960	11,900
都心エリアマネジメント推進費	市)都市計画部	都心各地区のエリアマネジメント及び地区間の連携に対する支援	6,500	6,500
都心まちづくり戦略事業化推進費	市)都市計画部	「(仮称)創成川以東地区まちづくり計画」の策定	6,000	6,000
南一条まちづくり事業化検討費	市)都市計画部	南一条地区再生に資する具体策等の事業化に向けた検討	9,500	9,500
札幌駅交流拠点まちづくり推進費	市)都市計画部	札幌駅交流拠点に関する再整備構想の策定及び整備基本計画の検討	6,000	6,000
北1西1街区再開発準備組合負担金等	市)都市計画部	北1西1地区市街地再開発準備組合に対する負担金等	7,500	7,000

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
	視)文化部	仮称)市民交流複合施設ホール及び仮称)アートセンターの各種検討等	15,000	11,000
	市)都市計画部	創世交流拠点まちづくりガイドライン及び仮称)創造活動センター整備の検討	18,290	9,000
	市)都市計画部	大通交流拠点まちづくり推進費	39,610	36,500
	市)総合交通計画部	公共交通ネットワーク確保対策事業費(利用促進・地域交通関連)	16,900	11,600
	市)総合交通計画部	路面電車延伸推進費	512,813	495,000
	市)総合交通計画部	豊平川通延伸検討調査費	12,000	12,000
	市)総合交通計画部	西2丁目地下歩道の整備に向けた既設躯体の調査	5,000	4,000
	市)総合交通計画部	丘珠空港関連事業調整費(利用促進)	5,000	4,000
	市)総合交通計画部	北海道新幹線推進費	20,000	20,000
	保)保健所	白石区複合庁舎等整備費(保健センター分)	8,148	6,500
	建)土木部	◎ 苗穂駅周辺地区整備事業費	68,000	68,000
	建)土木部	○ 駐輪場整備費	490,187	490,187
	建)総務部	○ 駐輪場整備費	2,000	2,000
	建)総務部	○ 駐輪防止対策費	1,384	1,384
	都)市街地整備部	琴似4・2地区再開発事業費	628,600	628,600
	都)市街地整備部	◎ 手稲本町1・3地区再開発事業費	29,400	29,400
	都)建築部	保全推進事業費	3,457,990	3,220,000
	教)生涯学習部	◎ 学校給食衛生管理推進事業費	79,572	58,600
	教)生涯学習部	格技場整備費	621,481	334,200
政策目標 4 みんなで行動する環境の街				
重点課題：低炭素社会の推進と循環型社会の構築				
	環)環境事業部	◎ 一般廃棄物処理基本計画改定費	11,096	9,300

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
	環)環境事業部	◎ 生ごみ資源化システム実証実験費	7,243	5,600
	環)環境事業部	○ 家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業費	32,046	27,400
	環)環境事業部	◎ 商店街等資源ごみ回収支援事業費	4,600	2,200
	環)環境事業部	焼却灰リサイクル事業費	29,000	29,000
	環)環境都市推進部	温暖化対策推進計画費	2,617	2,617
	環)環境都市推進部	○ さっぽろエコライフ推進事業費	8,790	7,200
	環)環境都市推進部	エネルギー転換調査費	8,000	8,000
	環)環境都市推進部	エネルギー環境教育推進事業費	8,242	6,500
	環)環境都市推進部	○ 次世代自動車導入促進事業費	15,200	15,000
	環)環境都市推進部	○ エコドライブ活動定着推進事業費	2,450	2,300
	環)環境都市推進部	○ 木質バイオ燃料普及促進事業費	23,455	9,600
	環)環境都市推進部	札幌・サンサンプロジェクト事業費	1,881	1,680
	環)環境都市推進部	◎ 省エネ活動サポート事業費	3,590	1,600
	環)環境都市推進部	○ 雪冷熱利用設備導入事業	55,100	29,000
	環)環境都市推進部	○ 札幌・エネルギーe c oプロジェクト事業費	464,043	457,500
	環)環境都市推進部	◎ 札幌省エネアクションプログラム事業費	18,000	18,000
	環)環境都市推進部	○ 次世代エネルギーパーク推進事業費	3,519	3,519
	環)環境都市推進部	◎ LED推進キャンペーン事業費	20,000	20,000
	建)土木部	市設街路灯LED化の推進事業費	400,000	400,000
	教)生涯学習部	太陽光パネル設置費	625,311	595,000
	都)市街地整備部	◎ 札幌版次世代住宅普及促進事業費	32,235	26,500
	都)市街地整備部	○ エコリフォーム促進事業費	50,000	50,000

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
重点課題：多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり				
	環)環境都市推進部	生物多様性さっぽろ戦略の策定等	15,000	12,600
○みどり豊かな街づくり支援事業費	環)みどりの推進部	タウンガーデナーなど市民ボランティアに対する支援及び市民や企業に対する新たな助成制度の調査・検討	6,000	4,700
さっぽろふるさと森づくり事業費	環)みどりの推進部	植樹祭、市民メモリアル植樹の実施	9,000	9,000
○主要幹線みどりのボリュウムアップ事業費	環)みどりの推進部	主要幹線街路樹の樹冠形成	40,000	37,600
○都心部みどりの空間づくり事業費	環)みどりの推進部	都心部街路樹の樹冠形成、シンボル樹木の診断・保全及びコンテナガーデン整備	16,373	14,700
安全・安心な公園再整備事業費	環)みどりの推進部	誰もが安心して利用できるよう、トイレなどのユニバーサルデザイン化、遊具や運動施設の改修等	844,000	844,000
地域と創る公園再整備事業費	環)みどりの推進部	地域ごとに各公園に必要な機能の見直しを図りながら、公園の再整備を実施	661,000	661,000
○都市環境林取得整備費	環)みどりの推進部	良好な都市環境の形成を図るための緑地取得整備を拡大	102,248	102,248
丘陵空港周辺のまちづくり事業費	環)みどりの推進部	丘陵空港と調和したまちづくりを推進するため空港周辺に都市緑地を整備	486,500	486,500
アジアゾーン建設費	環)山山動物園	アジア地域の動物を展示するアジアゾーンの建設	880,374	703,300
◎アフリカゾーン建設費	環)山山動物園	アフリカ地域の動物を展示するアフリカゾーン建設基本計画の策定	13,957	14,300
◎大型動物導入検討調査費	環)山山動物園	ゾウ導入の可否判断のため、飼育方法や施設整備・費用等を調査	3,000	3,000
野生動物復元事業費	環)山山動物園	北海道の野生動物の繁殖及び野生復帰等	1,000	1,000
◎遊具広場整備費	環)山山動物園	遊具広場の整備	84,687	72,000
園内熱源転換整備費	環)山山動物園	重油ボイラーから天然ガスを熱源とした暖房システムに転換	338,717	308,000
政策目標 5 市民が創る自治と文化の街				
重点課題：市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり				
◎公文書館整備事業費	総)行政部	旧豊水小学校複合施設（現在の文化資料室）を公文書館として整備	411,404	359,000
世界冬の都市市長会関連事業費	総)国際部	市長会議の実務者レベルの会合や先進事例等の調査・研究を行い、これら活動を国内外に発信	3,580	3,580
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催費負担金	総)国際部	ミュンヘン市の年中行事であるクリスマス市を大通公園で開催	8,500	8,500
多文化共生推進事業費	総)国際部	国籍や言語、民族の違いに関わらず地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生のまちづくりを推進	6,889	4,600
姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業費	総)国際部	姉妹・友好都市の青少年との交流を通じて国際的な人材を育成	5,768	4,500
市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業費	総)職員部	市民と市職員が共に学ぶ体験型の政策形成研修を実施	4,592	4,000
地域ポイントモデル事業費	政)政策企画部	SAPICAの多目的利用の一環として、市民活動・地域貢献活動の活性化に向けたポイント制度の導入	11,600	10,300

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
大学と地域の連携による都市再生の推進費	政)政策企画部	地域と大学との連携を更に促進し、大学の持つ専門・技術的な知見を地域課題や政策課題の解決に活かす取組の推進	5,000	5,000
札幌市まちづくり戦略ビジョン策定費	政)政策企画部	札幌市まちづくり戦略ビジョン策定における企画調整や、新たな手法による市民参加の実施、施策の検討や調整等	60,511	42,900
まちづくりセンター・地区会館改築費	市)地域振興部	まちづくりセンター・地区会館の改築工事及び設計等	282,029	253,200
市民集会所建設建築資金等貸付金	市)地域振興部	市民集会所の新築等に対する低利な貸付けを実施	9,000	9,000
◎地区会館リフレッシュ整備費	市)地域振興部	地区会館を利用した活動を誘引するような施設の改修等	21,603	11,600
○市民集会所建設建築費補助事業費	市)地域振興部	市民集会所の建築を行う住民組織に対する補助金	75,000	65,000
町内会活動拠点支援事業費	市)地域振興部	改修に対する補助率のかさ上げ 市民集会所を持たない町内会等に対する活動拠点の借上げ支援	3,000	3,000
○平和都市宣言普及啓発事業費	市)地域振興部	札幌市平和都市宣言20周年の機会を活用した啓発等を実施	18,294	15,000
◎市政への市民参加促進事業費	市)地域振興部	市民登録制度を活用した市民参加の機会創出や市民参加に係る情報提供の強化	2,000	240
○地域のまちづくり活動参加促進事業費	市)地域振興部	地域のまちづくりの新たな担い手・連携先の発掘・育成 学生等を対象とした新たな事業を追加	5,500	2,500
◎地域活動の場整備支援事業費	市)地域振興部	地域の提案で行う機材設置や活動の場の整備などへの財政的支援	1,700	30,000
地域カルテ・マップ活用推進事業費	市)地域振興部	カルテ・マップを活用したワークショップの開催支援等	4,000	4,000
町内会等地域活動団体支援事業費	市)地域振興部	町内会等の活動内容PR等の実施	3,000	2,000
地域の交流・ふれあい創出推進事業費	市)地域振興部	コミュニティカフェを活用した交流の場の創出支援等	3,000	3,000
○まちづくりセンター地域自主運営化推進費	市)地域振興部	地域自主運営まちづくりセンターへの委託箇所の拡大等	22,970	10,470
元気なまちづくり支援事業費	市)地域振興部	市民自治推進と活力ある元気な地域づくりにつながる市民の主体的なまちづくり活動を支援	375,000	375,000
◎地域による防災力強化支援事業費	市)地域振興部	地域が主体となって行う自主防災訓練や地域簡易型災害図上訓練 (DIG) 等への支援	10,000	10,000
◎まちづくり活動若者参加促進事業費	市)地域振興部	若者が興味、関心を示すような市民活動の参加機会の提供等	2,400	600
◎新しい公共支援事業費	市)地域振興部	社会的課題の解決への取組を促進するためのNPO等の人材ネットワークの形成等	7,244	3,000
◎企業による市民活動促進事業費	市)地域振興部	企業の社会貢献活動の促進に向けた情報発信等	4,000	4,000
寄附文化醸成事業費	市)地域振興部	市民まちづくり活動促進基金運営等	81,290	84,000
◎まちづくり活動人材育成強化事業費	市)地域振興部	イベント等を活用したNPO活動のPRにより、市民まちづくり活動を担う人材を発掘・育成	5,500	1,000
札幌市アイヌ施策推進委員会設置運営事業費	市)市民生活部	アイヌ施策推進計画に基づき委員会を設置、運営	1,000	1,000

◎：新規
○：レベルアップ

(単位：千円)

	局・部	事業内容	要求額	財政局概定額
○アイス伝統文化振興事業費	市)市民生活部	アイスアートモニュメントの設置検討、伝統工芸品展示販売の試行、文化体験プログラムの拡充等を実施	10,000	9,400
◎市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業費	経)農政部	農家、NPO、行政、企業等の協働によるモデル体験農園の推進及び市民農業フォーラムの開催	1,780	1,100
◎図書館電算システム再構築事業費	教)中央図書館	電子書籍貸出サービスの本格実施やSAPICA対応等に向けた基本設計	15,000	15,000
重点課題：多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり				
◎地域の健康づくり推進事業費	保)保健所	健康づくりサポーターの派遣をはじめとした、市民の自主的な健康づくりの推進	3,910	3,910
◎演劇公演・創造活動支援事業費	観)文化部	優れた演劇作品の公演にかかる会場費・広報経費等の補助及び劇団の稽古場賃借料の補助	14,000	13,700
◎500m美術館運営費	観)文化部	500m美術館の企画運営及び維持管理	23,472	12,900
さっぽろアートステージ事業費	観)文化部	文化芸術月間である11月に、複合的・総合的文化事業を開催	27,960	27,960
◎次世代型博物館計画策定事業費	観)文化部	次世代博物館計画を策定するため、モデル的な実証実験を実施しつつ、有識者等による計画の検討を進める	9,463	6,000
仮称)古代の里整備事業費	観)文化部	検討委員会の設置・運営等、遺跡範囲測量調査、代替圃場整備を実施	410,600	217,100
埋蔵文化財センター展示室更新事業費	観)文化部	埋蔵文化財展示室の更新に向けた検討委員会による基本計画の策定	5,500	3,000
◎地域スポーツにぎわい促進事業費	観)スポーツ部	地域スポーツ団体の更なる活性化のため、検討委員会の意見を取り入れながら既存支援策を充実	6,490	3,000
◎スポーツツーリズム推進事業費	観)スポーツ部	スポーツツーリズム推進のための展示会ブース出展、見学ツアーの実施	5,000	2,500
◎カーリング普及事業費	観)スポーツ部	カーリング振興のため、大会の開催および市民、観光客向け体験会やツアーの実施	45,391	29,900
カーリング場建設費	観)スポーツ部	通年型カーリング場の建設	343,625	329,200
◎アジア冬季大会施設機能保全事業費	観)スポーツ部	2017年のアジア冬季大会に使用する施設の改修工事の実施設計	23,731	0
◎中央体育館改築事業費	観)スポーツ部	中央体育館改築に向けた基本計画の策定	20,471	7,900
ノルディックスキー札幌大会記念ウィンタースポーツ活性化事業費	観)スポーツ部	市立学校スキー学習支援、ウィンタースポーツキャラバン等の実施	17,260	17,260